

成田市総合計画 2016→2027

NARITA

みらいプラン

第2次実施計画

2017(平成29)年～2019(平成31)年



進捗状況報告書

2018(平成30)年 12月

総合計画「NARITA みらいプラン」第2次実施計画 進捗状況の概要

平成28年度にスタートした成田市総合計画「NARITA みらいプラン」では、まちの将来像を描く「基本構想」、将来像を実現するための施策を示す「基本計画」、そして施策を実現する「実施計画」といった三層構造は維持しつつ、「基本構想」の計画期間は12年間とし、「基本計画」の計画期間は第1期・第2期・第3期に分割し、それぞれを4年間とすることで、より柔軟性をもった、実効性のある基本計画としました。

また、「実施計画」は、計画期間を3年間とし、計画の実行性を高めるため、最新の国・県の動向や本市の財政状況、事業の進捗状況などを勘案し、毎年度ローリング作業（計画の見直し）を行い、予算編成作業の指針とするとともに、より実践的な計画として、適切な進行管理を実施していくこととしています。

2017（平成29）年度は、第2次実施計画（2017（平成29）年度～2019（平成31）年度）に基づき事務事業を実行し、当初計画事業費（人件費及び公債費を除いた計画事業費）495億8,164万6千円に対し、実施事業費は471億4,804万4千円となり、単年度実施率95.1%の執行となりました。

施策体系別では、第1節「安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）」では、新清掃工場関連付帯施設整備事業がずれ込んだことなどにより、第2節「健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）」では、国民健康保険特別会計及び介護保険特別会計への繰出金が、当初計画を下回ったことなどにより、第3節「地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）」では、学校給食施設整備事業、大栄地区小中一体型校舎建設事業及び運動公園等整備事業の進捗に伴い当該年度の事業費が減少したこと、また小学校大規模改造事業の事業費が減少したことなどにより、第4節「空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）」では、ニュータウン中央線整備事業において、計画の変更等で当該年度の事業費が減少したことなどに

より、当初計画額を下回る実施率となっています。

一方、第5節「活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）」では、強い農業づくり支援対策事業における産地パワーアップ事業への補助を実施したことにより、第6節「市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体運営）」では、財政調整基金積立金の増により、当初計画額を大幅に上回る実施率となっています。

今後も、「NARITA みらいプラン」で描いた将来都市像「住んでよし 働いてよし 訪れてよしの生涯を完結できる空の港まち なりた」の実現を目指し、社会経済情勢の変化等にも柔軟に対応できるよう毎年度ローリング作業を行い、実効性を高めていくとともに、適切な事業執行を図って行きます。

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」進捗状況総括表

(単位:千円)

	区分 年度	計画額				予算額	実施状況(決算額)				単年度 実施率 (B)/(A) × 100
		事業費(A)	公債費	人件費	合計	合計	事業費(B)	公債費	人件費	合計	
第1次	H28	48,054,328	4,551,721	9,293,951	61,900,000	61,900,000	46,854,960	4,497,325	9,633,545	60,985,830	97.5%
	H29	49,581,646	4,712,097	9,306,257	63,600,000	60,800,000	47,148,044	4,659,883	9,774,537	61,582,464	95.1%
第2次	H30	45,924,032	4,948,267	9,327,701	60,200,000						
	H31	47,018,997	5,023,484	9,357,519	61,400,000						
	合計	142,524,675	14,683,848	27,991,477	185,200,000		47,148,044	4,659,883	9,774,537	61,582,464	

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」基本目標別実施状況

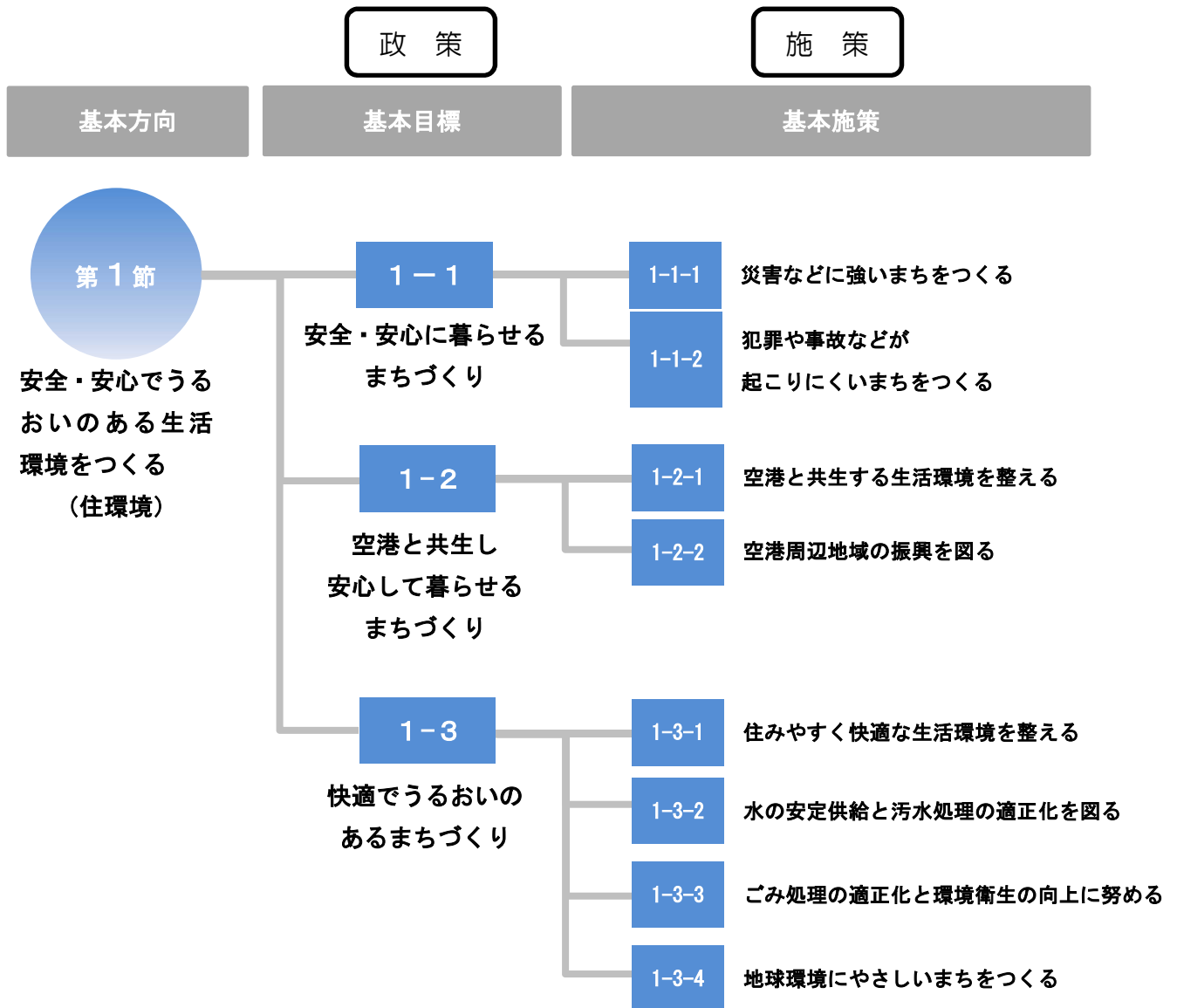
(単位:円)

	第2次実施計画計上額		実施状況	単年度実施率
	H29～H31	H29 (a)	H29(b)	(b)/(a)×100
第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	25,529,118,000	8,211,642,000	8,019,462,001	97.7%
1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり	4,706,985,000	1,807,280,000	1,837,397,528	101.7%
1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり	3,640,948,000	1,211,005,000	1,130,210,786	93.3%
1-3 快適でうるおいのあるまちづくり	17,181,185,000	5,193,357,000	5,051,853,687	97.3%
第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)	57,007,790,000	20,098,453,000	19,085,689,047	95.0%
2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり	19,902,083,000	6,735,014,000	6,922,469,470	102.8%
2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	30,969,817,000	10,292,963,000	9,188,853,067	89.3%
2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり	6,135,890,000	3,070,476,000	2,974,366,510	96.9%
第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)	28,518,930,000	9,109,724,000	7,508,223,938	82.4%
3-1 心豊かな人を育むまちづくり	22,524,365,000	6,586,076,000	5,226,146,587	79.4%
3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり	5,330,465,000	2,303,014,000	2,064,635,846	89.6%
3-3 国際性豊かなまちづくり	664,100,000	220,634,000	217,441,505	98.6%
第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)	12,914,576,000	6,139,221,000	3,749,109,548	61.1%
4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり	281,767,000	90,620,000	87,232,241	96.3%
4-2 魅力ある機能的なまちづくり	12,632,809,000	6,048,601,000	3,661,877,307	60.5%
第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)	8,005,971,000	2,650,508,000	3,226,117,259	121.7%
5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	879,375,000	291,333,000	288,050,552	98.9%
5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり	2,507,298,000	821,418,000	1,339,063,195	163.0%
5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり	4,619,298,000	1,537,757,000	1,599,003,512	104.0%
第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)	10,548,290,000	3,372,098,000	5,559,442,318	164.9%
6-1 市民が参加する協働のまちづくり	686,520,000	254,628,000	251,227,003	98.7%
6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり	9,861,770,000	3,117,470,000	5,308,215,315	170.3%
事業費合計	142,524,675,000	49,581,646,000	47,148,044,111	95.1%
公債費	14,683,848,000	4,712,097,000	4,659,882,805	98.9%
人件費	27,991,477,000	9,306,257,000	9,774,536,714	105.0%
総合計	185,200,000,000	63,600,000,000	61,582,463,630	96.8%

総合計画
「NARITA みらいプラン」
第2次実施計画
2017（平成29）年～2019（平成31）年

主要事業進捗状況

施策の体系



政策

施策

基本方向

基本目標

基本施策

第2節

健康で笑顔あふれ、
共に支え合う
社会をつくる
(保健・医療・福祉)

2-1

安心して子どもを
産み育てられる
まちづくり

2-1-1

子どもの健やかな成長を支援する

2-1-2

安定した子育てを支える基盤を整える

2-2

やさしさと思いやり
に満ちた支え合いの
まちづくり

2-2-1

高齢者の生きがいを支援する

2-2-2

高齢者が安心して生活できる体制を整える

2-2-3

障がいのある人の自立した生活を支援する

2-2-4

生活の安定を確保して自立・就労を支援する

2-2-5

社会保険制度を安定的に運用する

2-3

健康で笑顔あふれる
まちづくり

2-3-1

子どもから高齢者までみんなの
健康づくりを支援する

2-3-2

地域医療体制の充実を図る

政策

施策

基本方向

基本目標

基本施策

第3節

地域文化を
生かし、未来を
担う心豊かな
人材を育む
(教育・文化)

3-1

心豊かな人を育む
まちづくり

3-1-1

成田の未来をつくる義務教育を推進する

3-1-2

学校・家庭・地域が一体となった
教育体制をつくる

3-1-3

幼児教育を推進する

3-1-4

青少年を健全に育成する

3-2

学び、文化を育て、
スポーツを楽しむ
まちづくり

3-2-1

市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する

3-2-2

成田の地域文化や伝統を学ぶ

3-2-3

スポーツに親しめる環境をつくる

3-3

国際性豊かな
まちづくり

3-3-1

国際理解を促進する

3-3-2

国際交流を推進する

第4節

空港の機能を最
大限に生かし、
魅力的な活気
あふれる都市を
つくる
(空港・都市基盤)

4-1

空港を生かした活
気あふれるまちづ
くり

4-1-1

空港を生かしたまちづくりを推進する

4-1-2

空港を活用し新たな成田の魅力を開発する

4-2

魅力ある機能的な
まちづくり

4-2-1

地域特性を生かした土地利用と快適な
市街地形成を図る

4-2-2

道路ネットワークと交通環境を整える

4-2-3

大学を活用したまちづくりを推進する

政 策

施 策

基本方向

基本目標

基本施策

第 5 節

活力ある産業を
育て、にぎわいや
活気を生み出す
まちをつくる
(産業振興)

5-1

地域資源を活用した
にぎわいのある
まちづくり

5-1-1

成田特有の観光資源の更なる活用を図る

5-1-2

魅力ある国際性豊かな観光地づくりを推進する

5-2

元気な農林水産業を
育むまちづくり

5-2-1

豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ

5-2-2

安定した農業経営を支援する

5-3

商工業が活力を
もたらすまちづくり

5-3-1

商工業の活性化を図る

5-3-2

市民が快適に働くことのできる労働環境を整える

第 6 節

市民サービスを
充実させ、持続可
能な自治体運営
を行う
(自治体経営)

6-1

市民が参加する
協働のまちづくり

6-1-1

人権が尊重され男女が共に参画する社会をつくる

6-1-2

コミュニティ活動を活性化する

6-1-3

市民との協働の仕組みをつくる

6-2

経営的な視点に
立った効率的な
まちづくり

6-2-1

市民満足度を重視した行政サービスの向上を図る

6-2-2

効率的・効果的な行政運営に努める

6-2-3

情報の共有化によるまちづくりを推進する

6-2-4

広域連携を推進し、地域の一体的発展に努める

重点目標

1 重点目標設定の趣旨

今後4年間における重点的な目標として、基本構想における「まちづくりの基本姿勢」の「1 若者や子育て世代に魅力あるまちづくり」「2 医療・福祉の充実したまちづくり」「3 空港と共に発展するまちづくり」の3つの方向性に基づいて、以下の6つの重点目標を掲げ、その実現に向けて、重点的・積極的な取組みを進めていくこととします。

具体的には、分野別計画のうち、重点的に取り組むべき「基本施策」における、特に重要な「まちづくり指標」や施策横断的な指標を『重点指標』として位置付け、その達成に向け積極的に施策を推進することとします。

2 重点目標

重点目標1 子育て世代に魅力あるまちづくり

子育て世代にとって魅力的であり、子育て世代が集うまちを実現するため、保育サービスの質・量の向上による待機・保留児童数の減少と、出産・子育て環境整備の成果としての合計特殊出生率の上昇を重点的な目標として設定します。その達成に向け、子育てに係る支援体制を整備し、幼児期の教育や保育ニーズに対応できるよう保育環境の充実を図ります。

まちづくりの基本姿勢	1 若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり	
ゴール	重点ターゲット	子育て世代
	目指すまちの姿	子育て世代が集うまち
	実現方法	安心して子どもを産み育てられる環境を整備する
関連施策	2-1-1 子どもの健やかな成長を支援する 2-1-2 安定した子育てを支える基盤を整える 3-1-3 幼児教育を推進する	

【重点指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
保育園等及び地域型保育事業所の待機・保留児童数	保育課	130人	62人	43人	0人	0人
合計特殊出生率	企画政策課	1.42	1.35	1.26	1.62	1.62

重点目標

重点目標2 若者が集う活気あふれるまちづくり

成田の魅力発信により、人々(特に若者)が国内外から集うまちを実現するため、観光入込客数の増加やスポーツ大会の誘致を重点的な目標として設定します。

その達成に向け、2018年の世界女子ソフトボール選手権大会の本市での開催や2019年の日本でのラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた事前キャンプの積極的な誘致などスポーツツーリズムを推進するとともに、成田山新勝寺や成田国際空港を生かした戦略的な情報発信を行います。

さらには、市内での大学の開設に対する支援とともに、若者に人気のあるスケートボードパークを整備するなど、若者にとっての魅力あるまちづくりを推進します。

まちづくりの基本姿勢	1 若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり	
ゴール	重点ターゲット	若者
	目指すまちの姿	成田の魅力により多くの若者が集うまち
	実現方法	戦略的な成田の魅力発信と若者に魅力ある環境整備を進める
関連施策	4-1-2 空港を活用し新たな成田の魅力を開発する 5-1-1 成田特有の観光資源の更なる活用を図る	

【重点指標】

指標名	担当課	H26年度実績値	H28年度実績値	H29年度実績値	(H31年度)目標値	(H39年度)目標値
観光入込客数	観光プロモーション課	1,402万人	1,479万人	1,506万人	1,500万人	1,600万人
誘致したスポーツ大会等の参加者数	スポーツ振興課	1,284人	5,520人	7,186人	5,000人	6,000人

重点目標3 健康で生き生きと暮らせるまちづくり

誰もが健康で生き生きとした生活を送ることができるまちを実現するため、医科系・医療系大学の開設と市内病院への看護師確保を重点的な目標として設定します。

その達成に向け、国家戦略特区で認められた国際医療福祉大学医学部とその附属病院の開設に対する支援や看護学生への修学資金の貸付けを行うなど、医師や看護師などの医療人材の確保に努め、地域医療・救急医療体制の整備を図ります。

まちづくりの基本姿勢	2 医療・福祉の充実したまちづくり	
ゴール	重点ターゲット	乳幼児から高齢者まで
	目指すまちの姿	誰もが安心して医療サービスを受けられるまち
	実現方法	医師や看護師など医療人材の確保に努める
関連施策	2-3-2 地域医療体制の充実を図る	

【重点指標】

指標名	担当課	H26年度実績値	H28年度実績値	H29年度実績値	(H31年度)目標値	(H39年度)目標値
医科系・医療系大学開設学部数	国家戦略特区推進課	0学部	2学部	3学部	3学部	3学部
修学資金貸付制度による市内病院への看護師等就職者数	健康増進課	37人	57人	49人	120人	120人

重点目標

重点目標4 地域で支え合い安心して暮らせるまちづくり

高齢者や障がい者、一人ひとりが地域の支え合いの中で安心して暮らせるまちを実現するため、高齢者の相談体制の充実や障がい者を相互に支え合う体制の整備を重点的な目標として設定します。

その達成に向け、高齢者や障がい者、一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな介護・福祉サービスを提供するとともに、それぞれが地域の中で安心して生活できるよう、関係機関と連携して支援体制の一層の強化に努めます。

まちづくりの基本姿勢		2 医療・福祉の充実したまちづくり
ゴール	重点ターゲット	高齢者、障がい者
	目指すまちの姿	一人ひとりが地域で支え合いながら安心して暮らせるまち
	実現方法	介護や福祉を充実させる
関連施策		2-2-2 高齢者が安心して生活できる体制を整える 2-2-3 障がいのある人の自立した生活を支援する

【重点指標】

指標名	担当課	H26年度実績値	H28年度実績値	H29年度実績値	(H31年度)目標値	(H39年度)目標値
地域包括支援センター相談件数	高齢者福祉課	6,789件	7,166件	8,430件	7,900件	8,540件
障がい者グループホーム利用者数	障がい者福祉課	67人	78人	103人	92人	132人

重点目標5 空港のポテンシャルを生かし成長するまちづくり

空港と空港周辺地域が持つポテンシャルを十分に活用し、空港と共に成長するまちを実現するため、第3滑走路の整備をはじめとした空港の機能強化の取組みと空港の立地を生かした先端産業の集積を重点的な目標として設定します。

その達成に向け、騒音地域対策の充実を図りつつ、空港の機能強化に向けた取組みを推進するとともに、国家戦略特区における規制緩和などを活用して、空港周辺への医療産業をはじめとした先端産業の集積やMICEの誘致を行います。

まちづくりの基本姿勢		3 空港と共に発展するまちづくり
ゴール	重点ターゲット	成田国際空港、先端産業やMICE
	目指すまちの姿	空港と共に成長するまち
	実現方法	空港の機能強化に向けた取組みと先端産業の集積やMICEの誘致を進める
関連施策		4-1-1 空港を生かしたまちづくりを推進する

【重点指標】

指標名	担当課	H26年度実績値	H28年度実績値	H29年度実績値	(H31年度)目標値	(H39年度)目標値
第3滑走路整備等をはじめとした空港の機能強化	空港地域振興課	取組みの推進	取組みの推進	取組みの推進	取組みの推進	機能強化策の実現
先端産業集積件数(延べ件数)	国家戦略特区推進課	0件	0件	0件	1件	3件

重点目標

重点目標6 空港の立地を生かした活気あるまちづくり

国際空港を擁するまちとして、盛んな国際交流や新たな企業の進出によって活気あるまちを実現するため、外国人との交流や企業誘致の実現を重点的な目標として設定します。

その達成に向け、国際交流イベントや交流事業などの国際交流を積極的に推進していくとともに、空港の立地や交通アクセスの利便性を生かした企業誘致策を推進します。

まちづくりの基本姿勢		3 空港と共に発展するまちづくり
ゴール	重点ターゲット	市民・在住外国人、民間企業等
	目指すまちの姿	国際交流や新たな企業の進出によって活気あるまち
	実現方法	国際交流イベントを開催するとともに企業誘致策の推進を図る
関連施策		3-3-2 国際交流を推進する 5-3-1 商工業の活性化を図る

【重点指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
外国人交流イベント参加者数	文化国際課	928人	698人	343人	1,000人	1,200人
新規企業誘致件数(H28～延べ数)	商工課	—(H28～)	1件	1件	8件	15件

主要事業執行状況(基本目標順)

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり

1-1-1 災害などに強いまちをつくる

【4年間の取組方針】

自主防災組織の結成を促し、防災体制の確立と防災意識の高揚を図ります。また、災害や有事に際しての十分な備えをしておくとともに、社会資本の整備や公共施設をはじめとする建築物の耐震化の促進、消防組織体制、施設整備などを含む消防力の強化など、災害に強い安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
自主防災組織の組織数	危機管理課	98団体	114団体	118団体	133団体	189団体
普通・上級救命講習受講者数	警防課	2,236人	2,257人	3,323人	3,000人	4,100人

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0659	施策0101	H28	4,345,000	4,471,895	地域の要請に応じ自主防災組織の設立や運営に関して助言等を行うとともに、自主防災組織の活動に必要な防災用資機材の支給及び活動費の助成を行った。
自主防災組織整備事業		H29	4,345,000	1,739,588	
(危機管理課)		H30	4,345,000		
		H31	4,345,000		
		計	13,035,000	1,739,588	
1214	施策0101	H28	10,066,000	8,488,800	市、関係機関等の平常時からの災害に対する備えと、災害発生時の対応を定めた「成田市地域防災計画」について、最新の国の防災基本計画、千葉県地域防災計画、各種法令及び防災関連調査等との整合性を図るとともに、熊本地震をはじめ近年の各種災害の教訓等を踏まえた実効性のある計画とするための修正を行った。
地域防災計画策定事業		H29	9,872,000	9,871,200	
(危機管理課)		H30	0		
		H31	0		
		計	9,872,000	9,871,200	
2021	施策0101	H28	—	—	地震の影響により利用できる資源が制約を受ける状況においても、非常時優先業務を特定するとともに、継続に必要な資源の確保・配分や、業務開始目標時間を定めるなど、大規模な地震発生時にも適切業務執行体制を行うための事前対策として業務継続計画を策定した。また、本市の業務体制を維持するため、応援要請や応援受入の体制、手順、受援対象業務を定めた受援計画を策定した。
業務継続計画策定事業		H29	7,000,000	8,708,272	
(危機管理課)		H30	0		
		H31	0		
		計	7,000,000	8,708,272	
1594	施策0101	H28	4,593,000	4,359,650	国で定められた基本方針及び千葉県耐震改修促進計画を勘案した本市の耐震改修促進計画に基づき、建築物の耐震化促進を図るために必要な事業を行った。
建築物耐震化促進事業		H29	5,387,000	3,371,930	
(建築住宅課)		H30	5,387,000		
		H31	5,391,000		
		計	16,165,000	3,371,930	

主要事業執行状況(基本目標順)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1989	施策0101	H28	15,420,000	3,632,028	建築基準法第42条第2項の規定による、いわゆる「狭あい道路」に接する敷地において建築行為を行う者から道路拡幅に伴う後退用地の寄附を受け、当該用地の整備に必要な分筆、測量、登記業務及び後退部分の舗装整備を実施した。
狭あい道路拡幅整備事業 (建築住宅課)		H29	15,420,000	3,950,301	
		H30	15,420,000		
		H31	15,420,000		
		計	46,260,000	3,950,301	
0541	施策0101	H28	79,681,000	76,577,198	平成30年6月に開署した三里塚消防署について、建設工事の進捗を図った。
消防庁舎整備事業 (消防総務課)		H29	527,414,000	620,201,980	
		H30	438,507,000		
		H31	0		
計	965,921,000	620,201,980			
0556	施策0101	H28	156,925,000	138,910,586	消防車両及び資機材の維持管理を行うとともに、成田消防署、成田消防署飯岡分署の水槽付消防ポンプ自動車、三里塚消防署の給水車を種別変更し支援車Ⅲ型を配備、また、三里塚消防署空港分署の高規格救急自動車を更新整備し消防力の強化を図った。
消防車両・装備強化整備事業 (消防本部警防課)		H29	218,246,000	219,167,058	
		H30	226,364,000		
		H31	163,909,000		
計	608,519,000	219,167,058			

主要事業執行状況(基本目標順)

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり

1-1-2 犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる

【4年間の取組方針】

自主防犯活動団体の設立の促進及び自主防犯活動を支援するための事業の充実を図るとともに、関係機関との連携を強化し、地域の特色に応じた犯罪抑止活動を促進します。また、消費生活センターにおける相談窓口の充実強化など、消費者被害の防止を図ります。さらに、交通事故発生件数の減少を図るため、交通安全対策を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
人口1万人当たりの犯罪発生件数	交通防犯課	141.4件	113.0件	106.5件	135.0件	120.0件
消費生活相談の解決率	商工課	93.0%	97.9%	98.6%	95.0%	95.0%
交通事故発生件数	交通防犯課	618件	494件	477件	587件	510件

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1710	施策0101	H28	32,263,000	30,208,376	小・中学校の通学路の安全確保のため、青色回転灯を装着したパトロール車による防犯広報啓発活動を実施した。また、犯罪抑止対策を推進するため、JR成田駅参道口など犯罪抑止重点地区に街頭防犯カメラ5台を設置し、管理を行った。
地域安全対策事業 (交通防犯課)		H29	32,198,000	30,652,193	
		H30	32,799,000		
		H31	33,479,000		
		計	98,476,000	30,652,193	
1711	施策0101	H28	27,045,000	26,242,362	駅前番所(えきばん)の開設と移動えきばん車による巡回や駐留を実施し、犯罪の未然防止と市民の安全確保等を行った。 ・えきばん: 7名による交代勤務(年間を通し18:00~1:15:年中無休) ・移動えきばん: 9名による交代勤務(平日、18:00~24:00 土日祝日、10:15~24:00:年中無休)
駅前番所事業 (交通防犯課)		H29	27,051,000	26,384,815	
		H30	27,051,000		
		H31	27,066,000		
		計	81,168,000	26,384,815	
0328	施策0101	H28	6,881,000	6,154,236	消費生活相談員が、消費生活に関する各種苦情や問い合わせ等の相談に応じ、消費者の保護に努めるとともに、消費者に対する啓発と情報の提供を行った。また、平成29年度より、報酬を月額制から日額制に切り替え、処遇改善を図り人材の確保に努めるとともに、相談体制の強化を図った。
消費生活センター運営事業 (商工課)		H29	6,851,000	8,002,854	
		H30	6,851,000		
		H31	6,853,000		
		計	20,555,000	8,002,854	

主要事業執行状況(基本目標順)

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり

1-2-1 空港と共生する生活環境を整える

【4年間の取組方針】

空港周辺地域の生活環境を保全し、騒音地域でも安心した暮らしが保たれるよう、住宅防音工事などの航空機騒音対策を実施するほか、騒音対策の基礎となる航空機騒音及び飛行高度コースの常時監視などを行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
住宅防音工事(谷間初回防音工事)の進捗率	空港対策課	87.8%	88.6%	88.6%	92.4%	99.2%

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0108	施策0102	H28	25,773,000	5,277,560	A・B滑走路に係る騒防法第一種区域に挟まれた地域(谷間地域)において、昭和60年7月1日現在に所在している住宅の所有者等が、当該住宅について住宅防音工事又は住宅防音補完工事を実施する際に補助を行った。
住宅防音工事等補助事業 (空港対策課)		H29	25,773,000	6,054,640	
		H30	25,773,000		
		H31	26,012,000		
		計	77,558,000	6,054,640	
0111	施策0102	H28	682,176,000	664,505,150	A滑走路及びB滑走路に係る騒防法第一種区域、第一種区域に挟まれた地域並びに第一種区域に隣接する区域の防音家屋の所有者等に対し、家屋及び空調施設の維持管理費の一部を補助した。
民家防音家屋等維持管理費補助事業 (空港対策課)		H29	682,176,000	669,118,895	
		H30	682,176,000		
		H31	682,225,000		
計	2,046,577,000	669,118,895			
2023	施策0102	H28	—	—	騒音地域において新たにケーブルテレビの視聴が可能となる世帯に対して、加入の際に必要な工事費の一部を補助した。平成29年度は中郷、久住、遠山地区において、平成28年度以前に整備された地区を除く世帯を対象とした。
騒音地域ケーブルテレビ普及促進補助事業 (空港対策課)		H29	2,430,000	2,644,200	
		H30	11,610,000		
		H31	16,560,000		
計	30,600,000	2,644,200			
0117	施策0102	H28	60,443,000	58,482,423	航空機騒音固定測定局25局、高度コース測定局7局で常時測定を行い、年間値を広報なりた及び市ホームページで公表した。年間値については前年度(平成28年度)実績の報告書を作成し、現在の指標Ldenと旧指標のWECPNLを算出して比較を行い、市ホームページ上で公表した。
航空機騒音測定システム事業 (空港対策課)		H29	24,882,000	23,364,335	
		H30	25,520,000		
		H31	29,755,000		
計	80,157,000	23,364,335			

主要事業執行状況(基本目標順)

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり

1-2-2 空港周辺地域の振興を図る

【4年間の取組方針】

空港周辺地域の生活環境を保全し、地域と空港が共生・共栄するために、地域の特性などを生かした施策を推進します。また、地域住民が学習や集会などに利用する施設の良好な維持管理に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
共生プラザ健康ルーム利用者数	空港対策課	6,814人	6,301人	6,907人	6,882人	6,882人
共同利用施設・防音集会所の設置数	空港対策課	79箇所	80箇所	80箇所	80箇所	80箇所

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0102	施策0102	H28	3,199,000	2,801,360	成田国際空港の航空機騒音地域において、騒音など空港によるマイナスの影響を軽減し、かつ地域の振興に繋がる対策を講じ、空港のプラスの効果を騒音地域にも浸透させ、地域と空港との共生に努めた。
成田空港周辺環境整備推進事業 (空港地域振興課)		H29	8,199,000	2,830,520	
		H30	3,199,000		
		H31	3,216,000		
		計	14,614,000	2,830,520	
0104	施策0102	H28	91,361,000	85,994,428	共同利用施設・防音集会所の年間保守点検委託等、修繕・大規模修繕の実施、清掃・敷地管理の委託等、施設の良好な維持管理を行った。
共同利用施設等維持管理事業 (空港対策課)		H29	86,232,000	86,944,530	
		H30	86,795,000		
		H31	80,474,000		
		計	253,501,000	86,944,530	

主要事業執行状況(基本目標順)

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-1 住みやすく快適な生活環境を整える

【4年間の取組方針】

都市公園などの整備を進めるとともに、公園や緑地の適切な維持管理や空き家等の対策に関する施策の推進を図ります。また、景観計画を適切に運用し、本市の魅力ある景観づくりを推進します。さらには、里山や水辺環境の保全を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
市民1人当たりの公園の敷地面積	公園緑地課	9.7㎡	9.6㎡	9.6㎡	9.8㎡	10.0㎡
花の回廊整備延長	公園緑地課	900m	1,100m	1,200m	1,400m	2,200m

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0410	施策0103	H28	74,675,000	78,112,949	市営住宅への入退去や修繕など、適正な管理を実施した。また、老朽化に伴い用途廃止が進む木造戸建て住宅の補填を図るため、UR賃貸住宅の借上げを行った。
市営住宅維持管理事業 (建築住宅課)		H29	31,279,000	25,573,936	
		H30	37,879,000		
		H31	44,606,000		
		計	113,764,000	25,573,936	
1197	施策0103	H28	99,000,000	87,169,120	ウイング土屋地先の広沼街区公園内において、人と犬とが共に安らげるレクリエーションの場として、ドッグランの整備工事を行った。また、成田ニュータウン内にある花内街区公園他5公園において、幅広い年齢層の市民に公園を活用してもらえるよう健康遊具、複合遊具を設置した。
住区基幹公園整備事業 (公園緑地課)		H29	112,000,000	82,390,400	
		H30	30,000,000		
		H31	0		
		計	142,000,000	82,390,400	

主要事業執行状況(基本目標順)

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-2 水の安定供給と汚水処理の適正化を図る

【4年間の取組方針】

上水道については、経営的視点を考慮した計画的な施設整備を進めます。また、下水道などについては、汚水適正処理構想に基づいた適切な施設整備を実施するとともに、下水道事業の公営企業会計への移行に向けた準備を行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
上水道の管路耐震化適合率	工務課	56.4%	57.7%	56.2%	57.0%	65.0%
経常収支比率(上水道事業)	業務課	109.4%	114.5%	105.6%	108.0%	110.0%
汚水処理人口普及率	下水道課	90.7%	92.5%	93.0%	95.0%	100%

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0015	施策0103	H28	35,874,000	25,457,000	将来にわたっての飲料水を確保するために、印旛郡市広域市町村圏事務組合の水道事業に対し、水源開発等にかかる事業費を負担した。
印旛郡市広域市町村圏事務組合水道事業 (企画政策課)		H29	19,904,000	37,069,000	
		H30	26,338,000		
		H31	10,555,000		
		計	56,797,000	37,069,000	
1883	施策0103	H28	418,639,000	389,701,891	市民生活や経済活動に欠かすことのできないライフラインとして、安全でおいしい水道水を安定して供給するため、配水場及び管路の整備を行った。
上水道事業(建設改良費) (工務課)		H29	548,292,000	400,156,984	
		H30	1,451,061,000		
		H31	1,678,020,000		
		計	3,677,373,000	0	
0721	施策0103	H28	172,317,000	173,707,251	下水道事業の地方公営企業会計適用に向け、固定資産の調査等を実施した。
業務に関する経費 (下水道課)		H29	198,010,000	203,242,988	
		H30	202,790,000		
		H31	166,534,000		
		計	567,334,000	203,242,988	
0178	施策0103	H28	71,626,000	50,560,744	合併処理浄化槽の設置者(57基)に対して補助金を交付し、生活雑排水による公共水域の水質改善を図った。
合併処理浄化槽設置整備事業 (環境衛生課)		H29	71,626,000	31,156,835	
		H30	71,626,000		
		H31	71,626,000		
		計	214,878,000	31,156,835	

主要事業執行状況(基本目標順)

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-3 ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める

【4年間の取組方針】

一般廃棄物処理基本計画に基づき、ごみの適正処理と資源の再利用を進めるための各施策を実施します。さらに、施設整備に合わせて、新たな再資源化事業に取り組むとともに、適切な維持管理により、各施設の安定稼働に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
ごみの総排出量	クリーン推進課	52,991t	53,270t	52,566t	49,400t	47,300t
ごみのリサイクル率	クリーン推進課	12.8%	12.3%	12.1%	28.0%	28.0%

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1277	施策0103	H28	818,373,000	873,927,336	一般廃棄物の適正な焼却処理及びごみ焼却処理施設の適切な維持管理を行った。また、家庭ごみの無料化、清掃工場への自己搬入の受入れ体制(平日以外に土曜及び12月29～31日の開場)の継続を行いながら、搬入ごみの抑制指導に努め、市民サービス及び生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図った。
成田富里いずみ清掃工場 維持管理事業 (クリーン推進課)		H29	663,646,000	762,925,194	
		H30	654,707,000		
		H31	643,551,000		
		計	1,961,904,000	762,925,194	
0146	施策0103	H28	221,704,000	1,405,774	新清掃工場から発生する余熱等を利用した施設並びに多目的広場を整備するため、用地買収に向けた地権者との用地交渉や地元及び関係機関協議を行った。
新清掃工場関連付帯施設 整備事業 (環境計画課)		H29	456,896,000	1,397,118	
		H30	1,213,127,000		
		H31	2,185,117,000		
	計	3,855,140,000	1,397,118		
0136	施策0103	H28	—	—	芝生墓地の整備を目的とした、いずみ聖地公園拡張整備工事(第2期2工区)実施設計業務委託及び地質調査業務委託を実施した。
いずみ聖地公園拡張整備 事業 (環境計画課)		H29	10,000,000	9,849,600	
		H30	130,000,000		
		H31	0		
	計	140,000,000	9,849,600		

主要事業執行状況(基本目標順)

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-4 地球環境にやさしいまちをつくる

【4年間の取組方針】

市民や事業者との連携を強化し、市民ニーズに柔軟に対応しながら、住宅用省エネルギー設備設置費補助や環境保全に対する啓発などを実施します。また、大気、水質など、身の回りの環境調査を継続し、調査結果の市民への情報発信を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
小・中学校太陽光発電整備率	学校施設課	14.3%	20.0%	26.5%	28.6%	71.0%
なりた環境ネットワーク加入団体数	環境計画課	69団体	70団体	70団体	73団体	81団体

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1689	施策0103	H28	30,000,000	24,426,034	大規模改造工事に併せて、豊住小学校に太陽光発電設備を新設し、災害時の電源確保及び省エネルギー化、環境教育の向上を図った。
小学校太陽光発電導入事業 (学校施設課)		H29	30,000,000	34,105,520	
		H30	30,000,000		
		H31	0		
		計	60,000,000	34,105,520	
1897	施策0103	H28	22,000,000	22,000,000	環境への負荷の低減を図り、地球温暖化の防止など環境の保全に寄与することを目的として、住宅用省エネルギー設備を新たに設置した市民に、その設置に要する費用の一部を助成した。 ・太陽光発電 124件 ・エネファーム 23件 ・定置用リチウムイオン蓄電池 25件
地球温暖化対策推進事業 (環境計画課)		H29	22,200,000	19,675,000	
		H30	22,200,000		
		H31	22,200,000		
		計	66,600,000	19,675,000	

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

2-1-1 子どもの健やかな成長を支援する

【4年間の取組方針】

家庭及び地域における子育て支援施策の充実を図るとともに、子育て支援に関する情報の発信を進めます。また、子どもと家庭の状況に応じた経済的支援及び相談体制の充実を図るとともに、妊娠から出産、子育て中の保護者と子どもを切れ目なく継続的に見守り、支援します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
ファミリー・サポート・センターの利用件数	子育て支援課	625件	773件	492件	1,000件	1,000件
家庭児童相談の終結割合	子育て支援課	52.1%	51.8%	51.3%	55.2%	57.2%
1歳6か月児健診・3歳児検診の未受診者状況把握率	健康増進課	96.8%	98.4%	96.8%	100%	100%

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0244	施策0201	H28	111,285,000	100,530,361	子育て家庭や子どもたちの集いの場として利用されている子ども館、三里塚・公津の杜なかよしひろばの管理・運営を行い、子育て環境の向上及び子育て家庭への支援の充実を図った。
子育て支援センター管理運営事業		H29	71,724,000	67,394,607	
(子育て支援課)		H30	71,724,000		
		H31	72,976,000		
		計	216,424,000	67,394,607	
1922	施策0201	H28	1,878,000	1,877,760	なりた子育て応援サイトで子育て支援にかかわる情報を発信した。また、「なり☆すく」の運営のため、年12回の編集会議及びワークショップを開催し、ボランティア編集員が作成した記事を公開した。
子育て応援サイト運営事業		H29	1,878,000	1,831,384	
(子育て支援課)		H30	1,878,000		
		H31	1,910,000		
		計	5,666,000	1,831,384	
1920	施策0201	H28	10,700,000	8,925,000	特定不妊治療(体外受精・顕微授精)の治療費の一部、また、不育症治療の医療保険適用外の不育症にかかる検査費及び治療費用の一部を助成した。助成申請者は増加傾向であり、平成29年度より男性不妊に対する治療を助成対象に追加した。
特定不妊・不育治療費助成事業		H29	10,700,000	9,487,000	
(健康増進課)		H30	10,700,000		
		H31	10,700,000		
		計	32,100,000	9,487,000	
1857	施策0201	H28	1,211,000	912,602	保育士及びヘルパーによる家庭訪問を実施し、児童虐待のリスク軽減に努めた。
養育支援訪問事業		H29	1,211,000	1,063,170	
(子育て支援課)		H30	1,211,000		
		H31	1,214,000		
		計	3,636,000	1,063,170	

主要事業執行状況(基本目標順)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1817	施策0201	H28	523,563,000	520,935,362	本市に居住する中学校3年生までの子どもの医療費(保険診療分)を助成した。
子ども医療費助成事業 (子育て支援課)		H29	524,649,000	514,166,763	
		H30	525,787,000		
		H31	527,181,000		
		計	1,577,617,000	514,166,763	
1661	施策0201	H28	12,597,000	12,692,380	平成29年度から「成田ナースング保育室」(成田病院)の利用者受入を開始した。並行して平成30年度から利用者受入を開始する、「めだか病児保育室」(中島医院)の開設準備を行った。
病児・病後児保育事業 (子育て支援課)		H29	25,297,000	25,596,480	
		H30	38,066,000		
		H31	38,102,000		
計	101,465,000	25,596,480			
2030	施策0201	H28	0	32,619,000	平成30年度から利用開始となる「めだか病児保育室」(中島医院)の整備に対し、補助を行った。(通算して3施設となった。)
病児・病後児保育施設整備費補助事業 (子育て支援課)		H29	47,380,000	34,230,000	
		H30	0		
		H31	0		
計	47,380,000	34,230,000			

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

2-1-2 安定した子育てを支える基盤を整える

【4年間の取組方針】

待機児童の解消を図り、私立保育園などの運営を支援するとともに、利用者が多様な保育サービスを選択できるような保育の供給体制の確保に努めます。また、放課後の児童の安全確保や健全育成のため、児童ホームの計画的な整備に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
保育園等及び地域型保育事業所の待機・保留児童数	保育課	130人	62人	43人	0人	0人
児童ホームの待機児童数	保育課	82人	65人	13人	0人	0人

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1978	施策0201	H28	72,383,000	23,040,608	地域型保育事業所(小規模保育・事業所内保育・家庭的保育)の運営などを支援・補助するものであり、平成29年度は子育て支援員研修を実施し、46名が修了した。(保育施設従事者養成コース25名、ファミリー・サポート・センター協力員養成コース1名、両方20名)
地域型保育基盤整備事業 (子育て支援課)		H29	9,624,000	1,671,348	
		H30	2,424,000		
		H31	2,469,000		
		計	14,517,000	1,671,348	
0252	施策0201	H28	697,588,000	561,321,952	保育環境の改善と受け入れ人数の増加を目的として、引き続き赤坂保育園の園舎を借り上げ、吾妻保育園大規模改修工事及び玉造保育園大規模改修工事(継続事業)を実施した。
保育園整備事業 (保育課)		H29	333,333,000	493,759,778	
		H30	327,576,000		
		H31	300,000		
	計	661,209,000	493,759,778		
1973	施策0201	H28	6,052,000	639,090	低所得で生計が困難な保護者に対して、日用品・文房具の購入費用などの一部を支給するもので、保育所等の新設と定員増に伴い、当該補助金の対象者も増加した。保育園等を通じて保護者に制度の説明を行ない、もれなく補助金を交付した。
保育所等入所世帯支援事業 (保育課)		H29	6,052,000	951,820	
		H30	6,052,000		
		H31	6,052,000		
	計	18,156,000	951,820		
2028	施策0201	H28	—	—	市内の私立保育所等で勤務する保育士に、給与の上乗せ手当として、「なりた手当」を支給し、給与面での処遇改善を図った。
保育士確保・処遇改善促進事業 (保育課)		H29	33,554,000	41,506,780	
		H30	33,554,000		
		H31	33,554,000		
	計	100,662,000	41,506,780		

主要事業執行状況(基本目標順)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0246	施策0201	H28	1,004,188,000	980,254,464	市内私立保育園11ヶ所、認定こども園2ヶ所、市外の保育施設49ヶ所に、延べ人数14,815人の保育を委託した。
私立保育園等運営委託事業 (保育課)		H29	1,399,359,000	1,319,177,660	
		H30	1,399,359,000		
		H31	1,399,359,000		
		計	4,198,077,000	1,319,177,660	
1086	施策0201	H28	390,484,000	154,468,000	増大する保育需要に対応するため、繰越事業として社会福祉法人が行った保育所型認定こども園「ハレルヤこども園」及び認可保育所「三里塚みらい保育園」の施設整備に対して補助を行い、保育環境の整備を図った。
私立保育園施設整備費補助事業 (保育課)		H29	0	395,857,000	
		H30	0		
		H31	0		
		計	0	395,857,000	

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-1 高齢者の生きがいづくりを支援する

【4年間の取組方針】

老人クラブや高齢者サークル、シルバー人材センターなどの活動を支援することで、高齢者の地域活動、ボランティア活動などの社会活動への一層の参加を促進します。また、元気な高齢者自身も支え手となり、地域の住民同士で支え合う「互助」を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
高齢者教養講座の参加者数	高齢者福祉課	2,068人	2,335人	2,342人	2,400人	2,600人
老人クラブ加入者数	高齢者福祉課	4,940人	4,751人	4,603人	5,340人	5,570人
シルバー人材センター会員数	高齢者福祉課	474人	488人	496人	550人	600人

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0218	施策0202	H28	1,863,000	1,664,000	高齢者の健康増進、高齢者相互の交流、社会参加の促進を図るため、教養講座を実施した。 ・色えんぴつ画14回399人・茶道14回166人・ゆる体操14回295人・ピラティス14回482人・メントレエクササイズ14回235人・尿モレ予防体操6回82人・川柳14回129人・カラオケ14回219人・書道14回222人・くす玉人形14回113人
高齢者教養講座開設事業		H29	1,863,000	1,310,000	
(高齢者福祉課)		H30	1,863,000		
		H31	1,865,000		
		計	5,591,000	1,310,000	
0215	施策0202	H28	22,061,000	17,777,049	成田市シルバー人材センターの運営費の一部を補助し、円滑な運営を図った。(高齢者の知識や経験を活かすため、高齢者にふさわしい仕事を家庭・企業・公共団体等から引き受け会員に提供。働くこと以外にも環境美化などのボランティア活動を通して地域社会に貢献。)
シルバー就業対策支援事業		H29	22,061,000	19,691,130	
(高齢者福祉課)		H30	22,061,000		
		H31	22,061,000		
		計	66,183,000	19,691,130	

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-2 高齢者が安心して生活できる体制を整える

【4年間の取組方針】

地域包括支援センターの体制を整備し、高齢者ニーズに応じた介護予防の取組みを進めるなど、地域ぐるみで高齢者一人ひとりの生活を総合的に支えます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
地域包括支援センター相談件数	高齢者福祉課	6,789件	7,166件	8,430件	7,900件	8,540件
在宅サービス利用件数	高齢者福祉課	78,187件	80,428件	77,190件	90,900件	98,300件

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1496	施策0202	H28	100,265,000	100,217,720	市内5か所に地域包括支援センターを設置し、地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、医療機関や介護サービス事業者等の関係機関と連携し、必要な支援等を継続的・包括的に実施した。
包括的支援に関する経費 (高齢者福祉課)		H29	100,265,000	100,287,020	
		H30	100,265,000		
		H31	101,192,000		
		計	301,722,000	100,287,020	
2001	施策0202	H28	68,167,000	78,067,499	要支援認定を受けて介護予防訪問介護や介護予防通所介護を利用している者や、運動機能や認知機能などの低下が認められ、生活機能向上が必要と判断された者に対して、ケアマネジメントを行い、必要な介護予防サービスや生活支援サービスを提供した。
介護予防・生活支援サービス負担事業 (高齢者福祉課)		H29	169,231,000	199,694,932	
		H30	169,231,000		
		H31	169,231,000		
		計	507,693,000	199,694,932	
1806	施策0202	H28	64,001,000	63,286,482	高齢者の買い物の他、気軽に外出できる機会を増やすための交通手段として、乗降時間や乗降場所の要望に対応することのできる、乗合い型タクシーの運行サービスを実施した。
オンデマンド交通高齢者移送サービス事業 (高齢者福祉課)		H29	64,030,000	62,892,288	
		H30	64,001,000		
		H31	64,623,000		
		計	192,654,000	62,892,288	

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-3 障がいのある人の自立した生活を支援する

【4年間の取組方針】

障がい者の生活支援サービスの提供体制の充実を図るとともに、障がい者の就労拡大に向けた支援体制の整備を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
障がい者グループホーム利用者数	障がい者福祉課	67人	78人	103人	92人	132人
障がい福祉サービス(就労支援)を利用する障がい者の民間企業などへの就職者数	障がい者福祉課	10人	11人	13人	26人	34人
障がい者相談件数	障がい者福祉課	3,089件	3,021件	3,247件	3,659件	4,571件

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0222	施策0202	H28	616,024,000	642,431,881	障がい者が地域生活を続けていくために必要な福祉サービスを提供するとともに、補装具・日常生活用具給付等の自立支援給付を実施した。また、地域生活支援事業として、移動支援、障害者デイサービス、日中一時支援、訪問入浴等の生活支援事業を実施した。さらに、グループホームの入居者に対しては、家賃助成を行った。
障害者地域生活支援事業 (障がい者福祉課)		H29	634,245,000	720,683,801	
		H30	636,674,000		
		H31	639,346,000		
		計	1,910,265,000	720,683,801	
1194	施策0202	H28	1,063,643,000	1,100,281,144	在宅での生活が困難な障がい者に生活支援をしていくため、施設入所サービスに係る介護給付を行ったほか、生活介護や就労支援サービス等、通所サービスに係る介護給付を行った。
障害者施設利用支援事業 (障がい者福祉課)		H29	1,067,855,000	1,141,129,137	
		H30	1,072,862,000		
		H31	1,077,122,000		
計	3,217,839,000	1,141,129,137			
1177	施策0202	H28	40,456,000	39,234,955	介護給付認定審査会では、障害福祉サービスを利用する際に必要とされる障害支援区分の認定を行った。障がい者相談センター及び地域生活支援センターでは、障害者の相談を受け、ニーズに対応した助言や支援等を行った。成年後見制度利用支援事業では、成年後見等の支援を必要とする障がい者について、報酬の助成及び市長申立の支援をすることで、障がい者の権利擁護を推進した。
障害者相談・制度利用促進事業 (障がい者福祉課)		H29	41,883,000	40,010,653	
		H30	41,883,000		
		H31	42,578,000		
計	126,344,000	40,010,653			

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-4 生活の安定を確保して自立・就労を支援する

【4年間の取組方針】

市や関係機関などの専門的な窓口の充実を図るほか、これらの連携を重視した各種相談体制や情報提供の仕組みづくりを進めます。また、生活困窮者などの生活の安定や自立支援、災害時における避難行動要支援者対策、福祉に配慮したまちづくりなどについての横断的な取組みを推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
ボランティアセンター登録者数	社会福祉課	1,891人	1,649人	1,781人	1,997人	2,158人
経済的自立により生活保護の廃止に至った件数	社会福祉課	29件	62件	56件	40件	60件
母子・父子自立支援員相談回数	子育て支援課	156回	161回	178回	230回	350回

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1951	施策0202	H28	39,073,000	38,076,930	生活困窮者の経済的な自立や貧困の連鎖の防止を目的として、自立相談支援事業・就労準備支援事業・家計相談支援事業の各事業を業務委託により実施したほか、学習支援事業の運営、住居確保給付金の支給等について、それぞれ必要な経費を支出した。
生活困窮者自立支援事業 (社会福祉課)		H29	39,073,000	37,005,880	
		H30	39,073,000		
		H31	39,099,000		
		計	117,245,000	37,005,880	
0248	施策0202	H28	40,848,000	37,995,095	母子父子家庭への支援として、小中学校、高等学校に入学、または中学校卒業後直ちに就職する児童の保護者に祝金を支給するとともに、医療費に係る自己負担額及び証明手数料の一部を助成した。また、父母または、そのどちらかが死亡もしくは障がいになった場合にその児童の養育者に遺児手当を支給した。
母子・父子家庭支援事業 (子育て支援課)		H29	40,848,000	37,851,578	
		H30	40,848,000		
		H31	40,858,000		
		計	122,554,000	37,851,578	

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-5 社会保険制度を安定的に運用する

【4年間の取組方針】

関係機関と連携し制度の周知に努めるとともに、国民健康保険制度においては、医療費負担を削減し、安定した制度運用が図られるよう、特定健康診査の受診率向上とジェネリック医薬品の利用を促進します。また、同制度は、平成30年度から広域化となることから、その動向を踏まえた対策を講じます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
特定健康診査受診率	保険年金課	28.4%	31.8%	31.7%	60.0%	60.0%
ジェネリック医薬品普及率	保険年金課	60.4%	69.3%	71.4%	80.0%	80.0%
年金相談件数	保険年金課	84件	110件	138件	90件	110件

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0122	施策0202	H28	2,034,361,000	1,392,897,006	一般会計から、国民健康保険特別会計(法定負担分:629,095千円、法定外(歳入歳出不足額):480,219千円)への繰り出しを行った。
国民健康保険特別会計繰出金		H29	2,063,948,000	1,109,313,751	
(保険年金課)		H30	1,934,480,000		
		H31	2,133,463,000		
		計	6,131,891,000	1,109,313,751	

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり

2-3-1 子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する

【4年間の取組方針】

健康増進計画を策定し、各世代のライフスタイルに応じた事業を推進します。また、予防接種による感染症予防、生活習慣の見直し、疾病の予防・早期発見、生活リハビリテーションを進めるとともに、健康に関心を持ち、意識を深めるための健康教育や情報提供を行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
予防接種率	健康増進課	71.0%	86.8%	85.2%	80.0%	85.0%
一般健康診査受診率	健康増進課	3.5%	3.3%	2.5%	4.8%	5.8%
結核・がん検診受診率	健康増進課	29.0%	21.5%	11.7%	30.7%	31.7%

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0266	施策0203	H28	356,103,000	360,953,330	定期接種及び任意接種を医療機関に委託して実施した。また、風しんワクチン接種の費用助成を行った。
予防接種事業 (健康増進課)		H29	372,103,000	335,617,490	
		H30	372,103,000		
		H31	378,944,000		
		計	1,123,150,000	335,617,490	
0268	施策0203	H28	29,560,000	29,808,709	疾病の早期発見・早期治療、生活習慣の改善のため、各種健康診査を実施した。 (健康診査の内容として、身体計測(身長、体重)・問診・尿検査(糖、タンパク)・血圧・診察・血液検査(肝機能、血糖、脂質)で7項目と市単独上乘せ検査として腎機能、貧血、HbA1cの7項目)また、前年度の結果により詳細検査として、心電図・眼底検査を実施。)
健康診査事業 (健康増進課)		H29	30,093,000	23,094,930	
		H30	30,093,000		
		H31	30,322,000		
		計	90,508,000	23,094,930	

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり

2-3-2 地域医療体制の充実を図る

【4年間の取組方針】

国家戦略特区において、新たに設置が認められた国際医療福祉大学医学部とその附属病院の開設を支援するとともに、医師・看護師の確保策や医療と介護の連携推進など、市民が安心して医療サービスを受けられる施策の推進を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度実績値	H28年度実績値	H29年度実績値	(H31年度)目標値	(H39年度)目標値
(仮称)在宅医療・介護連携支援センターの設置箇所数	健康増進課	0箇所	0箇所	0箇所	1箇所	1箇所
修学資金貸付制度による市内病院への看護師等就職者数	健康増進課	37人	57人	49人	120人	120人
医科系・医療系大学開設学部数	国家戦略特区推進課	0学部	2学部	3学部	3学部	3学部

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0262	施策0203	H28	409,322,000	366,860,199	「救急医療体制整備事業負担金」の交付等、地域医療の円滑な推進を図った。また、資質の高い看護師等の養成を目的として、市内の看護学校等に対し看護教員の研修にかかる経費の一部を補助するとともに、看護師不足に対応するため、将来市内の病院に看護師等として勤務を希望する学生に対し、無利子で修学資金の貸付を行い、市内における看護師等の確保及び地域医療環境の充実を図った。
地域医療対策事業 (健康増進課)		H29	477,283,000	444,818,460	
		H30	485,035,000		
		H31	522,845,000		
		計	1,485,163,000	444,818,460	
1693	施策0203	H28	7,953,000	7,952,817	突然のけがの手当てや健康状況の悩みなどの相談に応じる通話無料のテレホンサービスで、24時間365日、電話相談を受け付け、医師や看護師、保健師、心理カウンセラーなどの専門家が医療、育児、介護など、さまざまな悩みについてアドバイスを行った。
医療相談ほっとライン事業 (健康増進課)		H29	7,953,000	7,933,582	
		H30	7,953,000		
		H31	8,027,000		
		計	23,933,000	7,933,582	
1985	施策0203	H28	5,612,000	5,601,400	在宅医療の推進に向け、在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討のため、歯科・薬局・高齢者施設を対象にアンケート調査等を実施し、在宅医療将来需要推計を作成した。また、成田市医師団在宅医療作業部会を3回開催し、在宅医療の推進に向けた課題に対する対応策の検討を行った。
在宅医療・介護連携推進事業 (健康増進課)		H29	11,080,000	5,423,204	
		H30	26,127,000		
		H31	26,368,000		
		計	63,575,000	5,423,204	
1963	施策0203	H28	3,061,438,000	2,623,026,649	平成28年8月に国際医療福祉大学医学部の設置認可がなされたことにより、医学部新設に伴う医学部校舎の整備に要する費用に対して補助を行った。また医学部の附属施設である附属病院の用地の取得を行い、樹木伐採及び文化財調査等を実施するとともに、附属病院を建設する法人に係る基金の拠出を行った。
国家戦略特区推進事業 (国家戦略特区推進課)		H29	1,783,660,000	1,793,520,457	
		H30	433,360,000		
		H31	360,000		
		計	2,217,380,000	1,793,520,457	

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-1 成田の未来をつくる義務教育を推進する

【4年間の取組方針】

子どもたちが、社会を生き抜く力を育み、グローバル化に対応できるよう、伝統・文化、道徳性などの様々な知識や技能にかかわることのできる、よりよい学校教育環境づくりを進めます。また、様々な困難を抱えている子どもたちへの支援を充実させるとともに、社会の変化に対応した教育を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
市内小中学校タブレット端末の導入校数	教育総務課	0校	1校	5校	26校	31校(全校配置)
親子方式による給食施設の整備箇所数	学校給食センター	2箇所	3箇所	3箇所	5箇所	8箇所
教育相談員配置校数	教育指導課	12校	12校	12校	15校	17校

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0457、0463	施策0301	H28	81,013,000	79,976,645	情報通信技術を活用し効果的な教育を行うため、また校務の効率化を図るため、小・中学校に校内LANを整備した。
小・中学校校内LAN整備事業 (教育総務課)	H29	91,356,000	83,715,591		
	H30	108,147,000			
	H31	114,355,000			
	計	313,858,000	83,715,591		
0456、0461	施策0301	H28	107,301,000	106,419,276	情報通信技術を活用した効果的な教育を行うために、小・中学校に教育用コンピュータを整備した。
小・中学校教育用コンピュータ整備事業 (教育総務課)	H29	106,477,000	102,219,222		
	H30	112,871,000			
	H31	110,709,000			
計	330,057,000	102,219,222			
0515	施策0301	H28	41,585,000	40,564,882	成田市立幼小中学校教職員に対する支援活動を通して、学校における教育活動の振興と充実を図った。 (研修事業)教育センター講座、教育相談講座、小中英語研修会、特別支援教育研修会、リズム運動研修会、学級経営研修会等 (支援事業)相談活動、教育情報の収集・提供、学習指導案収集・提供、特別支援教育巡回指導員等の派遣事業等
教育センター運営事業 (教育指導課)	H29	41,947,000	38,774,426		
	H30	41,947,000			
	H31	42,189,000			
計	126,083,000	38,774,426			
0485	施策0301	H28	161,306,000	0	美郷台小学校学校給食共同調理場建設工事の設計業務を実施した。
学校給食施設整備事業 (学校給食センター)	H29	819,807,000	10,657,000		
	H30	86,192,000			
	H31	516,126,000			
計	1,422,125,000	10,657,000			

主要事業執行状況(基本目標順)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1893	施策0301	H28	111,418,000	12,692,160	大栄地区小中一体型校舎建設に伴う雨水調整槽整備工事、建物調査等を実施した。
大栄地区小中一体型校舎 建設事業 (学校施設課)		H29	325,040,000	185,324,652	
		H30	1,684,840,000		
		H31	4,609,917,000		
		計	6,619,797,000	185,324,652	
1998	施策0301	H28	190,794,000	18,799,480	久住中学校の教室不足を解消するため、増築工事を実施した。
久住中学校増築事業 (学校施設課)		H29	486,052,000	532,671,367	
		H30	0		
		H31	0		
	計	486,052,000	532,671,367		
2031	施策0301	H28	—	—	教室不足を解消するための本城小学校の増築にあたり、増築棟の建設を予定している隣接地の用地取得を行うとともに、基本・実施設計を行った。
本城小学校増築事業 (学校施設課)		H29	132,453,000	28,244,840	
		H30	256,326,000		
		H31	0		
	計	388,779,000	28,244,840		

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-2 学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくる

【4年間の取組方針】

心豊かで健やかな子どもを育てるため、学校の求めに応じて地域の人が参画するボランティア活動を推進し、より効果的に学校の支援を行う体制づくりを進めます。また、家庭教育支援を充実させ、家庭の教育力の向上に取り組みます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
学校支援のための地域コーディネーター数	学務課	4人	4人	8人	34人 (全校配置)	29人 (全校配置)
家庭教育学級参加者数	生涯学習課	10,536人	10,311人	10,239人	10,500人	11,000人

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1954	施策0301	H28	649,000	444,480	市内8校に地域コーディネーターを配置し、朝の学習活動支援、農業や昔遊びなどの体験活動支援、持久走練習の見守り支援、スクールバスの添乗支援など、それぞれの学校のニーズに応じた活動に取り組んだ。また、地域コーディネーターや学校と連絡をとり合い、組織づくりやボランティアの募集方法など、効果的な事業の推進についての支援を行った。
学校支援地域本部事業 (学務課)		H29	1,267,000	920,604	
		H30	5,037,000		
		H31	5,037,000		
		計	11,341,000	920,604	
1781	施策0301	H28	8,631,000	7,721,138	子育てや親の在り方、健康安全、食育、人権・地域・読書等に関する講話・話し合い・実習・視察等を、市内公立全小中義務教育学校や幼稚園・保育園等の施設で実施した。 (総実施回数:377回、総時間数:975時間、延べ参加人数:10,239人)
家庭教育学級開催事業 (生涯学習課)		H29	8,631,000	7,586,618	
		H30	8,631,000		
		H31	8,672,000		
	計	25,934,000	7,586,618		

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-3 幼児教育を推進する

【4年間の取組方針】

大栄幼稚園の適切な運営・管理を行うとともに、私立幼稚園への支援を進め、幼稚園における教育環境の更なる充実を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
幼稚園在籍者数	保育課	2,341人	2,278人	2,150人	2,394人	2,394人

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1268	施策0301	H28	101,912,000	97,941,946	大栄幼稚園の管理運営及び幼児の教育振興に関する事務を遂行した。施設整備では、園児の安全確保のため、遊戯室の防火シャッターを改修した。
大栄幼稚園管理運営事業 (保育課)		H29	51,871,000	53,440,397	
		H30	51,924,000		
		H31	51,978,000		
		計	155,773,000	53,440,397	
1992	施策0301	H28	270,954,000	251,809,178	就園奨励費補助については、私立幼稚園に在園する園児の保護者に対して、世帯の課税状況に応じ入園料及び保育料の一部を補助した。園児補助については、私立幼稚園に在園する園児の保護者に対して、園児1人あたり年額10,000円を補助した。
私立幼稚園就園奨励事業 (保育課)		H29	270,954,000	239,408,131	
		H30	270,954,000		
		H31	270,974,000		
		計	812,882,000	239,408,131	

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-4 青少年を健全に育成する

【4年間の取組方針】

青少年育成団体や民間団体、地域社会と連携を図り、自然体験や社会体験、ボランティア体験などの様々な機会を提供して、青少年健全育成活動の普及・啓発に取り組みます。さらに、地域の参画を得て、児童の放課後の安全・安心な居場所づくりの推進を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
青少年育成団体主催行事への児童生徒参加者数	生涯学習課	3,077人	2,803人	2,753人	3,200人	3,500人
放課後子ども教室参加児童数	生涯学習課	3,053人	3,391人	3,081人	4,800人	7,200人

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1905	施策0301	H28	17,409,000	13,835,410	青少年育成団体の活動の活性化のため、青少年健全育成団体6団体に対する補助を行った。
青少年健全育成事業 (生涯学習課)		H29	14,337,000	10,474,217	
		H30	14,337,000		
		H31	17,490,000		
		計	46,164,000	10,474,217	
1569	施策0301	H28	4,715,000	3,850,449	放課後に小学校の空き教室や校庭、体育館などの施設を活用して、「放課後子ども教室」を開設し、希望する子どもの受け入れを行った。
放課後子ども教室推進事業 (生涯学習課)		H29	4,695,000	3,590,593	
		H30	5,232,000		
		H31	5,215,000		
	計	15,142,000	3,590,593		

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-1 市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する

【4年間の取組方針】

市民の学習ニーズに対応した、誰もが参加しやすい学習環境づくりを進めるとともに、地域に学習成果を還元できる仕組みの促進を図ります。また、関係機関・関係団体・地域の人材との連携を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
生涯大学院の入学者数	生涯学習課	92人	87人	62人	100人	100人
市民1人当たりの年間図書貸出冊数	図書館	10.0冊	9.8冊	9.5冊	10.3冊	11.0冊
市民1人当たりの年間生涯学習施設利用回数	生涯学習課	2.1回	2.1回	1.93回	2.3回	2.5回

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1902	施策0302	H28	8,784,000	8,359,558	生涯大学院40期生62名が入学し、188名の学生が幅広い分野にわたる学習を行った。教養講座では、国際医療福祉大学及び順天堂大学との連携事業を開始し、各大学より教授を派遣していただいた。また、学生が主体となった学園祭を文化芸術センターで実施するなど、高齢者の生きがいづくりの促進を図った。
生涯大学校管理運営事業 (生涯学習課)		H29	9,056,000	8,230,738	
		H30	9,056,000		
		H31	9,096,000		
		計	27,208,000	8,230,738	
1269	施策0302	H28	136,538,000	135,181,877	本館と公津の杜分館を中心に市内の公民館・図書室等を結び、資料の貸出やレファレンス・各種情報提供サービス・子どもの読書活動推進事業・図書館講座・障がい者サービスなどを行い、市内全域に図書館サービスを展開した。
図書館事業 (図書館)		H29	146,348,000	139,269,270	
		H30	150,101,000		
		H31	150,908,000		
計	447,357,000	139,269,270			
1311	施策0302	H28	32,000,000	23,461,920	大栄公民館のホール改修工事を実施した。
公民館大規模改修事業 (公民館)		H29	331,900,000	331,818,120	
		H30	0		
		H31	0		
計	331,900,000	331,818,120			

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-2 成田の地域文化や伝統を学ぶ

【4年間の取組方針】

成田国際文化会館や文化芸術センターなどの文化施設の市民利用を促進するなど、文化団体や市民が活動しやすい環境を整備します。また、文化芸術に対する学習機会の拡充や伝統文化の継承、指定文化財の保存・活用を通じて、本市への理解を深め、地域文化や伝統を学ぶ機会の充実を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
市民1人当たりの文化施設等における年間文化芸術活動回数	文化国際課	3.6回	4.3回	4.1回	4.0回	4.5回
史跡めぐり・歴史講演会等への参加者数	生涯学習課	438人	385人	399人	600人	800人

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1890	施策0302	H28	135,747,000	134,219,645	文化芸術センターのスカイタウンホールでは、安価に楽しめるスカイタウンコンサートや一流の演奏家を招いてのコンサートを実施するとともに、スカイタウンギャラリーにおいては、松山庭園美術館の協力による芸術家が愛したコレクション展や放浪の天才画家 山下清展などを開催し、市内外へ文化の振興となる事業を展開した。
文化芸術センター管理運営事業 (文化国際課)		H29	133,036,000	128,083,080	
		H30	133,198,000		
		H31	134,180,000		
		計	400,414,000	128,083,080	
1907	施策0302	H28	2,584,000	1,768,710	文化財について理解と関心を深めてもらうため、啓発用印刷物等、出版普及事業の推進や文化財説明板等の設置を行った。
文化財保護啓発事業 (文化国際課)		H29	2,584,000	1,601,481	
		H30	2,584,000		
		H31	2,625,000		
		計	7,793,000	1,601,481	

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-3 スポーツに親しめる環境をつくる

【4年間の取組方針】

市民が自発的に様々な形でスポーツ活動に取り組めるよう、「する」「みる」「ささえる」のどの立場からでも参加できるイベントを開催します。また、施設の良い管理運営を行うとともに、多様化するスポーツニーズに対応した施設整備を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
各種スポーツイベント参加者数	スポーツ振興課	10,442人	12,460人	15,285人	14,500人	15,500人
総合型地域スポーツクラブ数	スポーツ振興課	0団体	1団体	1団体	2団体	3団体
スポーツ施設利用者数	スポーツ振興課	1,029千人	1,100千人	1,097千人	1,040千人	1,060千人

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0635	施策0302	H28	178,962,000	36,271,900	スポーツ施設の機能拡充を図るため、中台運動公園では、陸上競技場の第3種公認更新申請に向けた改修工事や野球場バックネット及び管理室改築工事を行うとともに、継続事業として体育館アリーナ空調設備の設置工事を進めた。また、老朽化している大谷津運動公園野球場の観覧席等の改修工事や、中台運動公園水泳プールにおける管理棟の建替え及び50mプールの改修に向けて設計委託を行った。
運動公園等整備事業 (公園緑地課)		H29	510,804,000	372,393,260	
		H30	401,701,000		
		H31	13,605,000		
		計	926,110,000	372,393,260	
2025	施策0302	H28	—	—	市民の健康づくりや高齢者の生きがいづくりの支援、地域コミュニティの醸成、地域活性化に資する施設として整備した豊住ふれあい健康館について管理運営を行った。
豊住ふれあい健康館管理 事業 (スポーツ振興課)		H29	23,411,000	19,364,511	
		H30	23,411,000		
		H31	23,628,000		
		計	70,450,000	19,364,511	

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-3 国際性豊かなまちづくり

3-3-1 国際理解を促進する

【4年間の取組方針】

英語教育に関して、授業内容や指導方法の充実を図るとともに、異文化理解の機会をより多く提供します。また、外国人児童生徒に対し、学校生活・日常生活への適応を図ることができるよう支援します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
外国人英語講師配置校数	教育指導課	35校 (全校配置)	35校 (全校配置)	34校 (全校配置)	35校 (全校配置)	35校 (全校配置)
小中学生のアンケート「英語の学習が好きですか」で「はい」の割合	教育指導課	86.7%	86.7%	86.1%	88.0%	88.0%
成人式のアンケート「外国人に話しかけられたら応えてあげますか」で「はい」の割合	教育指導課	83.8%	89.9%	91%	84.0%	84.0%

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0511	施策0303	H28	180,986,000	177,526,474	市内児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上に努めた。(市内24小学校及び1義務教育学校前期課程に外国人英語講師30名を配置。市内9中学校及び義務教育学校後期課程に外国人英語講師18名を配置。教育委員会内に外国人指導助手2名を配置。)
英語科研究開発事業 (教育指導課)		H29	182,956,000	180,777,200	
		H30	182,956,000		
		H31	182,958,000		
		計	548,870,000	180,777,200	
1548	施策0303	H28	13,691,000	12,892,888	外国人児童生徒に対して適切な日本語指導を行うとともに、保護者に対するの通知文の翻訳等を行った。
日本語教育補助員配置事業 (教育指導課)		H29	13,691,000	12,397,403	
		H30	13,691,000		
		H31	13,691,000		
		計	41,073,000	12,397,403	

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-3 国際性豊かなまちづくり

3-3-2 国際交流を推進する

【4年間の取組方針】

本市の友好・姉妹都市との交流を深めます。また、成田市国際交流協会の活動に対する市民の参加・協力を促進するとともに、国際交流イベントなどを通じて外国人と共に暮らせるまちづくりを進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
外国人交流イベント参加者数	文化国際課	928人	698人	343人	1,000人	1,200人
国際市民フェスティバル参加者数	文化国際課	3,500人	3,500人	4,500人	4,600人	4,800人

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0022	施策0303	H28	20,727,000	17,133,336	国際理解の進展を図るため、友好・姉妹都市(アメリカ:サンブルーノ市、ニュージーランド:フォクストン)とのホームステイを中心とした交流事業を実施した。また、韓国:井邑市との友好都市締結15周年事業として、井邑市で「韓・日古代文化交流展示」が開催され、遺物の貸し出しを行うとともに、台湾:桃園管楽カーニバルへの成田国際高校の学生の派遣や、仁川広域市中区とのサッカー交流を実施した。
国際交流事業 (文化国際課)		H29	21,487,000	21,766,902	
		H30	23,941,000		
		H31	21,229,000		
		計	66,657,000	21,766,902	
0615	施策0303	H28	2,500,000	2,500,000	世界各国の子どもたちと成田市内の子どもたちの絵画作品を紹介することにより、夢と創造力を育み、絵画を通じた生活・文化の理解及び芸術文化の振興発展に努めた。(開催期間:平成29年11月18日~12月1日 来場者:3,862名)
国際子ども絵画交流展開 催事業 (文化国際課)		H29	2,500,000	2,500,000	
		H30	2,500,000		
		H31	2,500,000		
	計	7,500,000	2,500,000		

主要事業執行状況(基本目標順)

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり

4-1-1 空港を生かしたまちづくりを推進する

【4年間の取組方針】

騒音地域対策の充実を図りつつ、第3 滑走路の整備など空港の機能強化に向けた取組みを進めます。また、国家戦略特区における規制緩和などの実現に向け、関係機関と協議を行うとともに、先端産業を集積するための取組みを進めます。また、補助金の交付などの開催支援により、多くのMICE の誘致を行うとともに、民間活力によるMICE 施設の建設を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
MICE開催件数	観光プロモーション課	5件	12件	13件	10件	15件
先端産業集積件数(延べ件数)	国家戦略特区推進課	0件	0件	0件	1件	3件

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1962	施策0401	H28	1,860,000	322,788	医療産業集積調査業務において、医療産業集積を先進的に取り組んでいる自治体や、そこに進出している企業などからのヒアリングを実施した。
産業集積推進事業 (国家戦略特区推進課)		H29	1,860,000	1,404,000	
		H30	1,860,000		
		H31	1,860,000		
		計	5,580,000	1,404,000	

主要事業執行状況(基本目標順)

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり

4-1-2 空港を活用し新たな成田の魅力を開発する

【4年間の取組方針】

国内外のスポーツイベントや東京オリンピック・パラリンピックなどの事前キャンプを積極的に誘致します。また、訪日外国人旅行者やLCCを利用する国内旅行者などをターゲットに、成田の魅力を発信し、成田ブランドの一層の推進を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
誘致したスポーツ大会等の参加者数	スポーツ振興課	1,284人	5,520人	7,186人	5,000人	6,000人
観光入込客数	観光プロモーション課	1,402万人	1,479万人	1,506万人	1,500万人	1,600万人

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1988	施策0401	H28	7,714,000	7,274,145	2020年東京オリンピック・パラリンピック以降も持続可能なスポーツツーリズム推進の実現に向けた「成田市スポーツツーリズム推進戦略」に則った事業推進を行った。特に、2019年に開催されるラグビーワールドカップ日本大会における公認チームキャンプ地選定プロセスやアメリカとのホストタウン事業、パラリンピックの事前キャンプ誘致について、積極的に取り組んだ。
スポーツツーリズム推進事業 (スポーツ振興課)		H29	5,000,000	4,010,845	
		H30	5,000,000		
		H31	5,000,000		
		計	15,000,000	4,010,845	
0622	施策0401	H28	3,140,000	3,572,000	プロ野球イースタンリーグ公式戦、千葉県小学生相撲選手権大会、ラグビーフェスティバル、ソフトボールフェスタinちば(世界女子ソフトボール選手権大会プレ事業)を誘致し、総勢7,186名の観客動員(大会参加者含む)があった。
各種競技大会誘致事業 (スポーツ振興課)		H29	3,540,000	2,611,772	
		H30	13,140,000		
		H31	3,150,000		
		計	19,830,000	2,611,772	
1901	施策0401	H28	80,192,000	95,062,076	成田ブランド会議や成田観光仕事人会議を開催し、「成田市観光基本戦略」に沿った施策、計画事業の推進を図った。また、歌舞伎公演を1回、歌舞伎講座を5回開催するなど、市川海老蔵プロジェクトを展開し、歌舞伎を通じ日本の伝統芸能・文化と連動しながら成田の魅力を発信した。
成田ブランド推進戦略事業 (観光プロモーション課)		H29	80,220,000	79,205,624	
		H30	80,220,000		
		H31	80,917,000		
		計	241,357,000	79,205,624	

主要事業執行状況(基本目標順)

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-1 地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る

【4年間の取組方針】

都市計画マスタープランを見直すとともに、土地利用の適正化について検討を行い、中心市街地などの拠点となる地域の機能強化や地域の個性あるまちづくりを推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
市域全体のうち市街地内の建築物割合	都市計画課	77.7%	79.7%	81.9%	80.0%	80.0%
地区計画の決定数	都市計画課	11地区	12地区	13地区	12地区	14地区

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1578	施策0402	H28	8,424,000	8,208,000	立地適正化計画の策定及び都市再生整備計画の見直しを行うとともに、成田ニュータウン地区及び成田駅周辺地区都市再生整備計画に基づく事業の実施を進めた。
都市再生整備推進事業 (都市計画課)		H29	12,850,000	7,128,000	
		H30	5,128,000		
		H31	186,000		
		計	18,164,000	7,128,000	
0420	施策0402	H28	281,039,000	197,808,666	表参道の景観形成と歩行者の安全確保を図るため、花崎町・上町地区において、建物のセットバックを行うとともに、仲町地区の重要保全建築物の維持管理に対して助成を行った。また、表参道の車道部について成田山新勝寺の総門先から薬師堂の手前までの約450メートルを景観に配慮した舗装に更新した。セットバック整備状況:対象件数108件のうち94件完了(進捗率約87%)
表参道整備事業 (市街地整備課)		H29	400,580,000	118,411,539	
		H30	413,876,000		
		H31	11,020,000		
		計	825,476,000	118,411,539	

主要事業執行状況(基本目標順)

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-2 道路ネットワークと交通環境を整える

【4年間の取組方針】

「成田市幹線道路網整備計画」に基づき市内幹線道路網の段階的な整備を推進していくとともに、「橋梁りょう長寿命化修繕計画」に基づいて、橋りょうの計画的な修繕工事を実施します。また、バス交通の充実を図るとともに、機能強化に向けた調査・研究を実施します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
幹線道路整備完了路線数	土木課	—(H28～)	2路線	2路線	7路線	20路線
コミュニティバスの利用者数	交通防犯課	231,003人	226,947人	225,197人	242,000人	252,000人
橋りょう長寿命化修繕工事実施数	道路管理課	6橋	19橋	40橋	112橋	232橋

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0387	施策0402	H28	731,138,000	803,894,608	国道、県道及び公共施設等との連結的役割を担う幹線道路を整備し、市内各地区の連携機能の強化を図った。(幹線道路網整備計画による整備済延長8,892m)
幹線道路整備事業 (土木課)		H29	720,832,000	628,039,971	
		H30	618,722,000		
		H31	682,722,000		
		計	2,022,276,000	628,039,971	
0678	施策0402	H28	151,971,000	151,823,000	市内の騒音地域や交通不便地区から市街地へコミュニティバスを運行し、市民の交通の利便を図った。 (利用者数) 遠山ルート 66,931人、大室小泉ルート 31,789人、 水掛ルート 27,235人、豊住ルート 25,919人、 しもふさ循環ルート 15,919人、津富浦ルート 26,445人、 北須賀ルート 30,959人 合計 225,197人
コミュニティバス運行事業 (交通防犯課)		H29	157,091,000	154,328,493	
		H30	157,091,000		
		H31	158,764,000		
		計	472,946,000	154,328,493	
0399	施策0402	H28	215,000,000	275,581,728	市が管理する橋りょうの長寿命化修繕計画に基づき、計画的かつ予防的な修繕工事を実施した。
橋りょう補修事業 (道路管理課)		H29	423,000,000	261,245,385	
		H30	566,000,000		
		H31	330,000,000		
		計	1,319,000,000	261,245,385	

主要事業執行状況(基本目標順)

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-3 大学を活用したまちづくりを推進する

【4年間の取組方針】

大学の人材や研究成果をまちづくりに積極的に活用し、地域との結び付きを強化します。また、教育資金利子補給金を交付することにより、教育の機会均等と経済的負担の軽減を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
明治大学・成田社会人大学の受講者数	生涯学習課	245人	212人	190人	240人	240人
教育資金利子補給金交付件数	教育総務課	161件	171件	151件	169件	169件

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1963	施策0203	H28	3,061,438,000	2,623,026,649	平成28年8月に国際医療福祉大学医学部の設置認可がなされたことにより、医学部新設に伴う医学部校舎の整備に要する費用に対して補助を行った。また医学部の附属施設である附属病院の用地の取得を行い、樹木伐採及び文化財調査等を実施するとともに、附属病院を建設する法人に係る基金の拠出を行った。
国家戦略特区推進事業 (再掲) (国家戦略特区推進課)		H29	1,783,660,000	1,793,520,457	
		H30	433,360,000		
		H31	360,000		
		計	2,217,380,000	1,793,520,457	
0450	施策0402	H28	2,659,000	2,110,913	教育の機会均等と経済的負担の軽減を図るため、教育資金利子補給金151件を交付した。
教育資金利子補給事業 (教育総務課)		H29	2,659,000	1,789,280	
		H30	2,659,000		
		H31	2,659,000		
		計	7,977,000	1,789,280	

主要事業執行状況(基本目標順)

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり

5-1-1 成田特有の観光資源の更なる活用を図る

【4年間の取組方針】

成田山新勝寺を中心に、日本の伝統芸能である歌舞伎や、地域に受け継がれてきた祭り・伝統芸能を活用した新たな観光PRを行うとともに、LCC 就航地先などで観光キャンペーンを行い、更なる観光客の誘致を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
観光入込客数(再掲)	観光プロモーション課	1,402万人	1,479万人	1,506万人	1,500万人	1,600万人

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0314	施策0501	H28	27,773,000	21,215,043	観光キャラクター「うなりくん」の活用により積極的に各種イベントに参加し、観光PRの強化を図った。「ゆるキャラグランプリ2017」での優勝により、本市と「うなりくん」のさらなるPRが図られた。
観光PR事業 (観光プロモーション課)		H29	27,396,000	19,091,373	
		H30	27,773,000		
		H31	27,550,000		
		計	82,719,000	19,091,373	
0326	施策0501	H28	42,958,000	40,312,776	首都圏自然歩道及び義民ロード等の観光資源・施設の管理業務のほか、「成田伝統芸能まつり」を開催した。また、「NARITA花火大会」、ウォーキング大会「成田エアポートツーデーマーチ」等、各観光関連団体が実施する事業に対し支援を行い、地域経済の活性化を図るとともに、成田山開基1080年祭記念行事実行委員会への負担金の交付を行い、本市の観光振興を図った。
観光に関する経費 (観光プロモーション課)		H29	49,254,000	51,825,780	
		H30	52,389,000		
		H31	40,479,000		
		計	142,122,000	51,825,780	
1901	施策0401	H28	80,192,000	95,062,076	成田ブランド会議や成田観光仕事人会議を開催し、「成田市観光基本戦略」に沿った施策、計画事業の推進を図った。また、歌舞伎公演を1回、歌舞伎講座を5回開催するなど、市川海老蔵プロジェクトを展開し、歌舞伎を通じ日本の伝統芸能・文化と連動しながら成田の魅力を発信した。
成田ブランド推進戦略事業 (再掲) (観光プロモーション課)		H29	80,220,000	79,205,624	
		H30	80,220,000		
		H31	80,917,000		
		計	241,357,000	79,205,624	

主要事業執行状況(基本目標順)

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり

5-1-2 魅力ある国際性豊かな観光地づくりを推進する

【4年間の取組方針】

観光客が快適に過ごせるような観光施設の整備を進めます。また、外国人が気軽に訪れることのできる受入れ環境を整備し、訪日外国人旅行者の「来成」を促進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
外国人宿泊者数	観光プロモーション課	122万人	175万人	193万人	172万人	172万人
成田国際空港ビジット・ジャパン 案内所利用者数	観光プロモーション課	239,077人	268,073人	332,973人	255,000人	270,000人

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1929	施策0501	H28	20,370,000	25,006,742	空港とその周辺地域の自然環境を活用した桜と空による交流の場、並びに観光情報を発信し、地域経済の発展に寄与する場として整備した「さくらの山」について、指定管理者による運営を行った。
さくらの山管理事業 (観光プロモーション課)		H29	26,100,000	32,417,508	
		H30	25,100,000		
		H31	36,232,000		
		計	87,432,000	32,417,508	
1799	施策0501	H28	10,955,000	7,703,796	各種コンベンションを誘致するとともに、成田空港周辺地域国際観光推進協議会が派遣するミッション団として「千葉県主催タイ王国商談会」に参加しプロモーションを実施したほか、直行便就航による来日者数が拡大しているベトナムにおいて、「ダナン越日文化交流フェスティバル」に参加し、本市のプロモーションを行った。また、関東観光広域連携事業推進協議会に加盟した。
国際観光振興事業 (観光プロモーション課)		H29	10,955,000	8,641,972	
		H30	11,768,000		
		H31	10,979,000		
		計	33,702,000	8,641,972	
1901	施策0401	H28	80,192,000	95,062,076	成田ブランド会議や成田観光仕事人会議を開催し、「成田市観光基本戦略」に沿った施策、計画事業の推進を図った。また、歌舞伎公演を1回、歌舞伎講座を5回開催するなど、市川海老蔵プロジェクトを展開し、歌舞伎を通じ日本の伝統芸能・文化と連動しながら成田の魅力を発信した。
成田ブランド推進戦略事業 (再掲) (観光プロモーション課)		H29	80,220,000	79,205,624	
		H30	80,220,000		
		H31	80,917,000		
		計	241,357,000	79,205,624	

主要事業執行状況(基本目標順)

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり

5-2-1 豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ

【4年間の取組方針】

優良農地を保全し、農業基盤の整備を実施していくとともに、農地や森林の多面的な機能の維持や印旛沼の漁業資源の確保など、農林水産資源の維持管理に対する取組みを継続的に支援します。また、「都市農村交流」などによる農村振興を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
農道・排水路整備率	農政課	農道 65.0% 排水路 81.1%	農道 66.5% 排水路 81.8%	農道 67.1% 排水路 82.1%	農道 70.0% 排水路 83.0%	農道 78.0% 排水路 85.0%
森林保全管理実施面積	農政課	7.0ha	13.7ha	13.3ha	8.2ha	8.2ha
農業イベント参加者数	農政課	5,200人	2,632人	2,204人	5,500人	5,500人

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1550	施策0502	H28	118,391,000	112,356,417	土地改良区への助成(土地改良事業、排水施設の維持管理に係る経費、運営費)を行った。
土地改良区振興事業 (農政課)		H29	128,361,000	106,345,409	
		H30	110,004,000		
		H31	115,382,000		
		計	353,747,000	106,345,409	
1856	施策0502	H28	35,898,000	35,472,862	基礎的な保全活動として、農道や水路などの施設の日常点検をはじめ、水路の泥上げ、農道の路面維持等の他、農道の舗装や水路の更新など、施設の長寿命化のための取組みに対し、交付金を交付した。
農地・水保全管理事業 (農政課)		H29	35,898,000	55,538,197	
		H30	35,898,000		
		H31	35,898,000		
		計	107,694,000	55,538,197	

主要事業執行状況(基本目標順)

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり

5-2-2 安定した農業経営を支援する

【4年間の取組方針】

農地中間管理機構を通じた農地の集積・集約化を促進し、担い手農家の確保・育成と耕作放棄地の解消に向け、農業関係機関・団体が一体となった活動の推進を図ります。また、安定生産や経営の効率化、生産性の向上を目指す取組みを支援し、農産物のブランド化や畜産振興など、各分野を継続的に支援することで、魅力ある農業を実現し、農業振興を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
担い手農家への農地集積率	農政課	35.8%	39.1%	35.1%	44.0%	57.3%
新規就農者数(H28～延べ数)	農政課	—(H28～)	13人	25人	80人	240人

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1896	施策0502	H28	21,750,000	11,250,000	農業次世代投資事業経営開始型を活用し、①45歳未満で独立・自営就農②認定新規農業者③人・農地プランに中心経営体として位置づけられている又は農地中間管理機構から農地を借り受けている④交付金を除いた前年の所得が350万円を超えていないこと等の交付要件を満たした新規就農者に対し、農業次世代人材投資資金(7人分:単独3、夫婦型2組)を交付した。
新規就農者支援事業 (農政課)		H29	21,000,000	8,062,500	
		H30	23,250,000		
		H31	24,000,000		
		計	68,250,000	8,062,500	
1964	施策0502	H28	26,527,000	7,211,700	農地中間管理機構にまとまった農地を貸し付けた地域や農地の出し手に対して貸付割合・貸付面積に応じた協力金を交付した。 【地域集積協力金】人・農地プランを策定した地区内の農地を機構に貸し付けた場合【経営転換協力金】機構に対し、経営転換や離農等により農地を10年以上貸し付けた場合【耕作者集積協力金】機構の借受農地に隣接する農地等を新たに機構へ貸し付けた場合)
農地集積・集約化対策事業 (農政課)		H29	14,939,000	5,934,400	
		H30	14,939,000		
		H31	14,939,000		
		計	44,817,000	5,934,400	
1798	施策0502	H28	8,041,000	7,616,865	薬剤配布、家畜に対する予防接種を実施するとともに、生産者団体の運営費や、家畜改良経費等に対する補助を行った。
畜産振興事業 (農政課)		H29	8,480,000	7,266,204	
		H30	8,041,000		
		H31	8,091,000		
		計	24,612,000	7,266,204	

主要事業執行状況(基本目標順)

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり

5-3-1 商工業の活性化を図る

【4年間の取組方針】

地域経済の活性化と雇用の創出において大きな役割を果たす中小企業の経営の安定・強化を支援するとともに、企業誘致を促進します。また、輸出拠点化を踏まえた卸売市場の再整備に向けた検討を行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度実績値	H28年度実績値	H29年度実績値	(H31年度)目標値	(H39年度)目標値
中小企業資金融資件数	商工課	340件	212件	219件	350件	360件
新規企業誘致件数 (H28～延べ数)	商工課	—(H28～)	1件	1件	8件	15件
新規起業件数	商工課	12件	19件	20件	17件	17件

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0303 施策0503 中小企業資金融資事業 (商工課)	H28	1,302,812,000	1,297,190,669	市内で1年以上継続して事業を営んでいる中小企業者や新たに事業を行おうとする創業者に対し、中小企業信用保険法及び千葉県信用保証協会の信用保証に基づき、金融機関から資金の融資を行うとともに、制度を利用し融資を受けた中小企業者に対し、利子補給を行った。また、平成29年度から、日本政策金融公庫から融資を受けた中小企業者に対する利子補給を開始した。	
	H29	1,303,783,000	1,286,567,328		
	H30	1,304,754,000			
	H31	1,305,731,000			
	計	3,914,268,000	1,286,567,328		
2022 施策0503 中小企業若手人材確保支援事業 (商工課)	H28	0	5,000,000	市内中小企業の経営者や人事担当者を対象とした採用等について学ぶ人事セミナーを開催するとともに、企業と県内外の学生等の若者との雇用のマッチングイベントを開催することにより、市内中小企業における若手人材の確保を支援した。	
	H29	5,000,000	4,999,998		
	H30	5,000,000			
	H31	0			
計	10,000,000	4,999,998			
1203 施策0503 企業誘致事業 (商工課)	H28	44,457,000	35,063,800	市内に進出する企業に対して奨励措置を講じることにより、産業の振興及び雇用の創出を図るもので、投資型の奨励金として2社に対し、固定資産税納税相当額を交付するとともに、雇用型の奨励金として1社に対し、市民常用雇用者数に応じて交付した。(「投資型」市内に工場又は事務所を新たに設置する企業「雇用型」新たに本市に本社を設置する常用雇用者100人以上の企業(中小企業は50人以上))	
	H29	25,050,000	16,263,600		
	H30	10,000,000			
	H31	10,000,000			
計	45,050,000	16,263,600			
0736 施策0503 施設整備事業 (卸売市場)	H28	13,558,000	14,407,021	農水産物の輸出拠点機能等を有する「新生成田市場」の整備に向け、移転再整備に係る用地を購入するとともに、既存物件の解体設計並びに建設及び造成等に係る基本・実施設計を行い、解体工事に着手した。また、市場全体の運営事業について最適な事業手法を検討するため、市場関連施設整備及び運営事業手法検討調査を行うとともに、市場内外の関係事業者に対する市場への参画の可能性についての調査を実施した。	
	H29	922,552,000	565,075,846		
	H30	1,556,939,000			
	H31	3,837,495,000			
計	6,316,986,000	565,075,846			

主要事業執行状況(基本目標順)

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり

5-3-2 市民が快適に働くことのできる労働環境を整える

【4年間の取組方針】

求職者に対する就業機会の拡大と就業技術の向上のために必要な知識・技術の習得支援を促進します。また、関係機関と連携を図りながら、就業情報を迅速に提供するとともに、働きたいと考えている市民が就業しやすい環境の整備とその支援を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
資格取得講習会受講者の資格取得率	商工課	95.2%	100%	82%	100%	100%
求人情報システムによる雇用創出数(H28～延べ数)	商工課	—(H28～)	13件	24件	80件	240件
マザーズコーナー利用者の就職件数(H28～延べ数)	商工課	—(H28～)	152件	322件	520件	1,560件

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0289	施策0503	H28	8,400,000	7,787,955	高年齢者や障がい者、母子家庭の母等の比較的就職が困難な人の雇用機会の拡大を図るため、対象者を雇用した事業主に対して、その賃金の一部を奨励金として交付した。(平成29年度:29事業者(59人分))
雇用促進奨励金交付事業 (商工課)		H29	8,400,000	7,459,000	
		H30	8,400,000		
		H31	8,400,000		
		計	25,200,000	7,459,000	
0292	施策0503	H28	17,806,000	14,679,971	勤労者・労働団体の会合や研修の場として施設の貸し出しを行い、勤労者の福祉の増進や文化教養の向上を図った。
勤労会館管理事業 (商工課)		H29	5,917,000	6,159,592	
		H30	5,917,000		
		H31	5,989,000		
		計	17,823,000	6,159,592	

主要事業執行状況(基本目標順)

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-1 人権が尊重され男女が共に参画する社会をつくる

【4年間の取組方針】

男女共同参画社会の実現に向け、男女が共に参画できる社会環境の整備を推進します。また、人権教室など様々な啓発機会を設け、人権の啓発活動に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
男女共同参画講座参加人数	市民協働課	360人	342人	345人	500人	500人
女性のための相談件数	市民協働課	120件	173人	193人	150件	170件
人権教室の開催回数	市民協働課	6回	4回	6回	8回	8回

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1960	施策0601	H28	3,135,000	2,949,733	男女共同参画社会の形成を促進するため、市民の男女共同参画に関する自主的な学習及び活動の場の提供、及び情報発信を行う施設として活用できる、男女共同参画センターの運営を行った。
男女共同参画センター運営事業 (市民協働課)		H29	2,835,000	2,761,466	
		H30	2,835,000		
		H31	2,865,000		
		計	8,535,000	2,761,466	

主要事業執行状況(基本目標順)

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-2 コミュニティ活動を活性化させる

【4年間の取組方針】

地域コミュニティの活性化を図るため、誰もがそれぞれの立場で参加し、様々な主体が役割を發揮できるような、地域の特性にあったコミュニティづくりの環境を整えるための支援を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
自治組織への加入率	市民協働課	55.3%	52.9%	51.7%	58.0%	62.0%
コミュニティセンターの利用率 (公津の杜、三里塚)	市民協働課	公津の杜 38.2% 三里塚 13.4%	公津の杜 46.1% 三里塚 9.0%	公津の杜 46.7% 三里塚 11.7%	公津の杜 40.0% 三里塚 20.0%	公津の杜 45.0% 三里塚 30.0%

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0130	施策0601	H28	38,140,000	34,818,280	地域団体が実施したコミュニティ活動に対して補助を行うとともに、住民活動総合災害補償制度に基づく見舞金を支払った。 1.コミュニティ活動事業(1世帯あたり500円) 213団体 2.環境美化事業(1団体あたり30,000円) 267団体 3.設備・備品整備事業(対象事業費の1/2を補助) 85団体 4.住民活動総合災害補償制度 見舞金支払件数 6件
地域コミュニティ推進事業		H29	38,174,000	35,322,203	
(市民協働課)		H30	38,174,000		
		H31	38,295,000		
		計	114,643,000	35,322,203	
2032	施策0601	H28	88,731,000	87,631,958	地域コミュニティの形成と促進を図るため、地域住民が主体となる様々な地域活動や住民の相互交流が活性化するよう、コミュニティセンターの管理運営事業を行った。
コミュニティセンター管理運営事業		H29	90,603,000	86,172,780	
(市民協働課)		H30	88,121,000		
		H31	88,113,000		
		計	266,837,000	86,172,780	

主要事業執行状況(基本目標順)

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-3 市民との協働の仕組みをつくる

【4年間の取組方針】

「成田市協働推進の基本指針」に基づいて、市民協働の意識の醸成を図るとともに、様々な市民活動団体などが連携・参加して、地域課題の解決に向け話し合うための場づくりを支援するなど、市民協働のための取組みを推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
市民活動団体数	市民協働課	333団体	337団体	334団体	340団体	360団体
市民参加型ワークショップ参加者数	企画政策課	93人	364人	325人	130人	210人

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1851	施策0601	H28	200,000	100,000	市民協働について、職員を対象とした研修を実施した。
市民協働推進事業 (市民協働課)		H29	481,000	100,000	
		H30	481,000		
		H31	485,000		
		計	1,447,000	100,000	
1987	施策0601	H28	992,000	369,350	成田国際高校の生徒を対象にスポーツツーリズムに関するワークショップを実施した。
市民参画推進事業 (企画政策課)		H29	992,000	0	
		H30	992,000		
		H31	1,010,000		
		計	2,994,000	0	

主要事業執行状況(基本目標順)

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-1 市民満足度を重視した行政サービスの向上を図る

【4年間の取組方針】

市民満足度調査や職員人材の確保・育成により、複雑化・多様化する市民ニーズや市民の意向の把握に努め、必要とされる行政サービスの提供につなげます。また、行政と議会との円滑な連携を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
市民満足度率(5段階評価)	企画政策課	3.18	3.73	3.79	3.50	4.50
職員研修受講率	人事課	92.0%	119.8%	102.4%	95.0%	95.0%

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
1188	施策0602	H28	5,168,000	5,114,000	全政策16本を対象とした政策評価、44施策を対象とした施策評価、643の事務事業を対象とした事務事業評価を実施した。また、今後の施策の方向性を検討する上での重要な基礎データとして活用することを目的として、市民2,000人を対象とした「市民満足度調査」を実施し、施策の成果及び計画に対する満足度を把握した。
行政評価事業 (企画政策課)		H29	2,792,000	2,743,000	
		H30	2,792,000		
		H31	2,806,000		
		計	8,390,000	2,743,000	
0034	施策0602	H28	21,580,000	18,545,972	行政の民主的かつ能率的な運営に資するため、必要な知識・技能の習得、執務態度の養成等、職員の資質向上を図るべく職員研修を実施した。
職員研修事業 (人事課)		H29	22,323,000	18,555,528	
		H30	21,580,000		
		H31	22,530,000		
		計	66,433,000	18,555,528	

主要事業執行状況(基本目標順)

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-2 効率的・効果的な行政運営に努める

【4年間の取組方針】

健全な財政運営のため、優先度や緊急度を見極め、選択と集中を行うことで、限られた財源を効率的に配分します。また、公民連携を進めるとともに、公共施設の総合的な管理を体系化して、有効利用を図ります。さらには、総合窓口を引き続き実施するなど、充実した窓口サービスを提供します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
経常収支比率	財政課	81.8%	83.0%	82.3%	85.0%	85.0%
指定管理者制度導入施設の割合	行政管理課	45.1%	51.1%	50.4%	52.2%	55.6%

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0016	施策0602	H28	351,000	781,184	行政改革推進計画(平成28～30年度)の取り組み初年度の実施状況等を報告した。
行政改革推進事業 (行政管理課)		H29	193,000	102,706	
		H30	193,000		
		H31	193,000		
		計	579,000	102,706	
1892	施策0602	H28	8,662,000	8,661,600	平成29年3月に策定した公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の施設評価を実施し、施設の集約化・複合化、廃止等について検討するとともに、公共施設マネジメントシステムにより公共施設の運営情報や点検記録等について適切なデータ管理を行った。
資産経営管理事業 (企画政策課)		H29	4,592,000	1,086,800	
		H30	1,541,000		
		H31	1,555,000		
計	7,688,000	1,086,800			
1898	施策0602	H28	9,657,000	9,686,055	住基カードや個人番号カードを利用した、住民票の写し、印鑑証明書、戸籍、戸籍の附票の、コンビニエンスストア等での交付事業を実施した。
証明書コンビニ交付事業 (市民課)		H29	12,625,000	10,109,531	
		H30	12,735,000		
		H31	12,949,000		
計	38,309,000	10,109,531			
1999	施策0602	H28	718,000	7,509,926	一般旅券の新規発給に係る申請の受理及び交付等に関する権限が県から移譲されたことに伴い、平成28年10月から業務を開始した。申請者の利便性向上のため、成田市一般旅券収入印紙購入基金の設置及び管理に関する条例を制定し、収入印紙及び千葉県収入証紙を市民課窓口で販売した。
旅券発給事務申請交付事業 (市民課)		H29	38,000	24,728	
		H30	38,000		
		H31	39,000		
計	115,000	24,728			

主要事業執行状況(基本目標順)

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-3 情報の共有化によるまちづくりを推進する

【4年間の取組方針】

個人番号カードを含めたマイナンバー制度の利活用により行政事務の効率化・高度化を図ります。また、広く情報を発信し、市民の声を集めるため、必要な情報コンテンツを最適な手段により提供できる仕組みを構築します。さらに、分かりやすい広報紙や見やすいホームページづくりなどに努め、市の情報の利用しやすさの向上を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
市ホームページのアクセス数	広報課	510,647件	512,483件	538,777件	580,000件	600,000件
市政モニター登録者数	市民協働課	318人	614人	752人	1,000人	3,000人

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0030	施策0602	H28	5,551,000	5,451,200	インターネット広報事業 (広報課)
		H29	25,551,000	21,245,160	
		H30	9,744,000		
		H31	9,847,000		
		計	45,142,000	21,245,160	
1965	施策0602	H28	2,392,000	2,367,742	市政モニター事業 (市民協働課)
		H29	2,392,000	2,125,683	
		H30	2,392,000		
		H31	2,414,000		
		計	7,198,000	2,125,683	
1981	施策0602	H28	20,950,000	20,950,000	情報セキュリティ対策事業 (行政管理課)
		H29	20,950,000	25,321,614	
		H30	20,950,000		
		H31	20,950,000		
		計	62,850,000	25,321,614	
1980	施策0602	H28	11,000,000	10,370,000	ケーブルテレビ視聴エリア 拡大事業 (行政管理課)
		H29	173,090,000	172,967,000	
		H30	129,672,000		
		H31	118,751,000		
		計	421,513,000	172,967,000	

主要事業執行状況(基本目標順)

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-4 広域連携を推進し、地域の一体的発展に努める

【4年間の取組方針】

印旛郡市や空港周辺などの近隣自治体との連携に取り組み、効率的・効果的な行政運営と地域の活性化を図ります。そのため、一部事務組合などに加入し、広域的な共同事務処理を行うとともに、空港周辺自治体全体の均衡ある発展を目指し、成田国際空港の機能強化に向けた勉強会の開催などを行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度 実績値	H28年度 実績値	H29年度 実績値	(H31年度) 目標値	(H39年度) 目標値
一部事務組合などへの加入件数	企画政策課	5件	5件	5件	5件	5件

主要事業執行状況

※H28は第1次実施計画の計画額・決算額です。

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	H29 事業内容
0014	施策0602	H28	18,407,000	18,407,000	市町事務の一部(採用試験、研修等)を印旛郡市の構成市町で共同処理するため、負担金を支出した。
印旛郡市広域市町村圏事務組合一般事業 (企画政策課)		H29	18,407,000	18,371,000	
		H30	18,407,000		
		H31	18,407,000		
		計	55,221,000	18,371,000	